

出願はインターネットを利用するため、スマートフォンまたは
パソコンとプリンターが必要です。
また、受験票は各自で印刷（出力）する必要があります。

神奈川工科大学 募集要項 2025

総合型選抜

適性検査方式
探究活動発表方式
課題レポート方式
レクチャー・レポート方式
理工系女子特別選抜方式
スポーツ実績評価方式
専願1科目方式
併願2科目方式

学校推薦型選抜

一般公募制



受験生応援サイト

受験にあたっての注意事項

大規模災害発生時の対応について

何らかの大規模災害が発生した場合は、本学ホームページ「重要なお知らせ」を確認してください。
〈緊急情報〉ホームページURL <https://www.kait.jp/>

疾病・負傷や身体障がい等による 受験および修学上の事前相談について

疾病・負傷や身体の障がい等により、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする方は、出願前に神奈川工科大学入試課にお問い合わせください。

なお、「受験および修学上の配慮申請書」は本学ホームページ「受験生応援サイト」の入試案内「受験および修学上の配慮申請について」からダウンロードし、必要事項を記入の上、神奈川工科大学入試課までご郵送ください。

https://op.kait.jp/wp-content/uploads/2024/04/2025_considerate.pdf



連絡先

神奈川工科大学入試課 TEL.046-291-3000

ホームページURL <https://www.kait.jp/>

個人情報の取扱について

出願にあたって提出していただいた個人情報は、入学者選抜の実施および統計的集計を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、結果について、在籍（出身）高等学校の進学指導のための情報として通知することがあります。

なお、いかなる場合にも高等学校への情報提供を承諾しない方は、神奈川工科入試課に連絡してください。

神奈川工科大学の個人情報保護指針および個人情報ガイドラインについては、本学ホームページをご覧ください。

2024年度入試結果

2024年度入試結果は本学ホームページ「受験生応援サイト」の入試関連情報からご覧ください。

2025年度入試 TOPICS	2
総合型選抜・学校推薦型選抜カレンダー	4
2025年度募集人員	6
全学科共通で書類審査に加算される英語外部資格試験	6
大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	7
各学科の求める人材像	7
「総合型選抜」出願要件	10

総合型選抜

適性検査方式	12
課題レポート方式	20
探究活動発表方式	28
レクチャー・レポート方式	36
理工系女子特別選抜方式	46
スポーツ実績評価方式	54
専願1科目方式	60
併願2科目方式	68

学校推薦型選抜

一般公募制	76
-------------	----

共通事項

（総合型選抜／学校推薦型選抜）

1 インターネット出願登録手順	88
2 調査書の提出	89
3 検定料支払い方法	90
4 受験票について（Web受験票）	92
5 合格発表	94
6 入学手続き	95
7 入学前教育〈入学前課題の取り組みについて〉	95
8 学生納入金	96
9 学部生給付奨学金（入学前予約型）	97

神奈川工科大学への交通アクセス

路線図（略）	99
主要道路広域図	99
本厚木駅・厚木バスセンター案内図	100
校舎配置図	101

一般選抜の募集要項請求について

2025年度入試「志望理由書」	103
神奈川工科大学で教員免許の取得を希望する方へ	105

1 総合型選抜に「課題レポート方式」と「理工系女子特別選抜方式」を新設しました。

本学では受験生の適性を多面的に評価するため、従来の「6方式」に加えて新たに2つの入試方式を導入します。

① 課題レポート方式（全学科で実施）

予め学科毎に提示されたテーマに関してレポートを作成し出願と同時に提出してもらいます。

試験日には提出したレポート課題の理解度と学科への適性を面接にて評価します。（詳細は20ページ参照）

② 理工系女子特別選抜方式（工学部・情報学部で実施）

理工系大学への進学を目指す女子高校生を対象とした入試方式です。

総合案内および本学ホームページの「理工系女性教育プログラム」を参考に志望学科での学びや卒業後の進路などについて試験日にプレゼンテーションしてもらいます。（詳細は46ページ参照）

2025年度総合型選抜入試方式

入試方式	学部
適性検査方式	全学部
課題レポート方式 New	全学部
探究活動発表方式	工学部、情報学部
レクチャー・レポート方式	全学部
理工系女子特別選抜方式 New	工学部、情報学部
スポーツ実績評価方式	工学部、情報学部
専願1科目方式	全学部
併願2科目方式	全学部

2 総合型選抜には複数の方式があり、自分に適した入試を見つけることができます。

総合型選抜と学校推薦型選抜の各入試方式の特長は、本募集要項の各入試方式を紹介する最初のページに簡潔に説明しています。

複数の入試方式がありますので、自分に最も適した入試を見つけ、早めの受験準備を心掛けてください。

なお、総合型選抜・学校推薦型選抜の受験を考えている人に参考となる内容が本学ホームページでも紹介されています。ご確認ください。

本学ホームページの「受験生サイト」をクリックし、「入試案内」をクリックしてください。

「入試案内」では、各入試方式の紹介に加え、「過去問」や「受験データ（2024年度入試結果等）」、「奨学金制度」についても確認することができます。

トップページ



受験生サイト



入試案内



3

経済的支援のために受験生へ「入学検定料の減額」、 入学者へ「学部生給付奨学金」の制度があります。

本学では受験生および入学者への経済的支援を計画的に進めています。2025年度入試においては
 勉強意欲旺盛な受験生を経済的に支援するため次の制度を実施します。（詳細は97ページ参照）

① 入学検定料の減額

受験生全員を対象とした経済的支援として入学検定料を次のように減額します。

選抜方式	2024年度入試	2025年度入試
総合型選抜	30,000円	10,000円
学校推薦型選抜	30,000円	10,000円
一般選抜（一般入試）	30,000円	10,000円
一般選抜（共通テスト方式入試）	15,000円	5,000円

② 学部生給付奨学金（入学前予約型）

奨学金を受けるには入学前に奨学金の採用候補者となる必要
 があります。この候補者となった受験生が本学に入学した場
 合に奨学金の給付を受けることができますようになります。

（詳細は97ページ参照）

〈奨学金額と定員〉

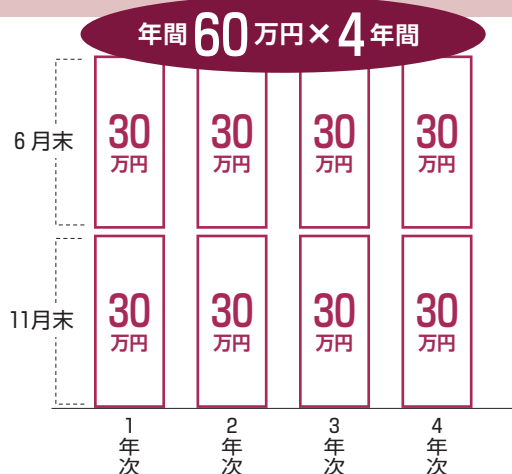
- 年間60万円を原則4年間給付（継続要件あり）
 （前期、後期各30万円ずつ）
- 1学年50名

〈申請期間〉

令和6年9月1日～同年9月30日（消印有効）

〈結果通知〉

令和6年10月下旬に文書にてお知らせします。



③ 理工系女子特別奨学金制度【新設】

社会から期待されている女性の科学技術人材を育成するとともに卒業後の舞台を広げるため、神奈川工科大学では「理工系
 女性教育プログラム」を2024年にスタートしました。そして2025年度入試から「理工系女子特別奨学金制度」を新設し経済
 的支援を行います。

〈対象入試〉 総合型選抜「理工系女子特別選抜方式」（工学部・情報学部で実施）

〈対象者〉 対象入試の入学者

〈奨学金額〉 20万円（入学金相当額）給付

〈給付時期〉 入学後（5月予定）

総合型選抜・学校推薦型選抜カレンダー

選抜方式	実施学科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き締切日
適性検査方式	全学科	9月2日(月)～ 9月9日(月) 15時00分まで	9月15日(日)	1次合格発表 9月25日(水) 13時00分 最終合格発表 11月1日(金) 10時30分	入学手続き締切日 11月11日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉
課題 レポート方式	全学科	9月2日(月)～ 9月9日(月) 15時00分まで	9月16日(月)	1次合格発表 9月25日(水) 13時00分 最終合格発表 11月1日(金) 10時30分	入学手続き締切日 11月11日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉
探究活動 発表方式	機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科 情報工学科 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	9月2日(月)～ 9月9日(月) 15時00分まで	9月28日(土)	1次合格発表 10月3日(木) 13時00分 最終合格発表 11月1日(金) 10時30分	入学手続き締切日 11月11日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉
レクチャー・ レポート方式	全学科	9月24日(火)～ 10月8日(火) 15時00分まで	10月12日(土)	11月1日(金) 10時30分	入学手続き締切日 11月11日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉
理工系女子 特別選抜方式	全学科	9月2日(月)～ 9月9日(月) 15時00分まで	9月16日(月)	1次合格発表 9月25日(水) 13時00分 最終合格発表 11月1日(金) 10時30分	入学手続き締切日 11月11日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉
スポーツ 実績評価方式 第1期	機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科 情報工学科 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	9月2日(月)～ 9月9日(月) 15時00分まで	9月15日(日)	11月1日(金) 10時30分	入学手続き締切日 11月11日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉
スポーツ 実績評価方式 第2期		11月1日(金)～ 11月6日(水) 15時00分まで	11月16日(土)	12月2日(月) 10時30分	入学手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 1月9日(木)〈消印有効〉
専願1科目方式	全学科	11月19日(火)～ 12月9日(月) 15時00分まで	12月14日(土)	12月23日(月) 13時00分	入学手続き締切日 1月9日(木)〈消印有効〉 延納手続き締切日 1月28日(火)〈消印有効〉
併願2科目方式	全学科	11月19日(火)～ 12月9日(月) 15時00分まで	12月14日(土)	12月23日(月) 13時00分	入学手続き締切日 1月9日(木)〈消印有効〉 延納手続き締切日 3月3日(月)〈消印有効〉

総合型選抜

選抜方式	実施学科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き締切日	
学校推薦型選抜	一般公募制	全学科	11月1日(金)～ 11月6日(水) 15時00分まで	11月16日(土)	12月2日(月) 10時30分	入学手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 1月9日(木)〈消印有効〉
	指定校制 (募集要項は別途)	全学科	11月1日(金)～ 11月6日(水) 15時00分まで	11月17日(日)	12月2日(月) 10時30分	入学手続き締切日 12月9日(月)〈消印有効〉 延納手続き締切日 1月9日(木)〈消印有効〉
	4年制 国公立大学 併願型指定校制 (募集要項は別途)	機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科 情報工学科 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	11月1日(金)～ 11月6日(水) 15時00分まで	11月16日(土)	12月2日(月) 10時30分	入学手続き締切日 1月9日(木)〈消印有効〉

※休業日：(土)(日)祝日および8月9日(金)～8月16日(金)、12月27日(金)～1月5日(日)

なお、休業日は電話およびE-mailでのお問い合わせも応じられません。

◆総合型選抜および学校推薦型選抜の他に次の入学試験も実施します。なお、募集要項は別になりますのでご注意ください。

- 一般選抜（一般入試、共通テスト方式入試）
- 外国人留学生試験（一般入試、日本留学試験利用入試、日本留学試験利用指定校入試）
- 編入学試験

2025年度 募集人員

学部	学科	コース	総合型選抜	学校推薦型選抜
				一般公募制 ^注
工学部	機械工学科	機械工学コース	40	32
		自動車システム工学コース		
		環境・エネルギー工学コース		
	電気電子情報工学科	電気電子情報工学コース	39	26
		情報エレクトロニクスコース		
	応用化学生物学科	応用化学コース	41	31
応用バイオコース				
生命科学コース				
情報学部	情報工学科		34	31
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科		31	28
	情報メディア学科		34	33
	情報システム学科		29	17
健康医療科学部	看護学科（看護師・保健師養成課程）		17	11
	管理栄養学科（管理栄養士養成課程）		16	7
	臨床工学科（臨床工学技士養成課程）		18	7
合計			299	223

※学校推薦型選抜の募集人員に指定校制の募集人員を含む

全学科共通で書類審査に加算される英語外部資格試験

※文部科学省が定義する英語4技能のCEFR換算でB1以上の級およびスコア

総合型選抜（適性検査方式、課題レポート方式、探究活動発表方式、レクチャー・レポート方式、理工系女子特別選抜方式）および学校推薦型選抜（一般公募制）の書類審査に加算される英語の級およびスコアは次表のとおりです。

英語外部資格試験	級・スコア
実用英語技能検定 S-CBT（CBT）を含む	2級（1950）以上
TEAP	225以上
TEAP CBT	420以上
IELTS	4.0以上
TOEFL iBT	42以上
TOEIC L&R + S&W	1150以上
GTEC CBT	930以上
ケンブリッジ英語検定	140以上

注1) 各検定の級・スコアは4技能のものとする。

注2) GTEC、OFFICIAL SCOREの成績を有効とします。

注3) TOEICのスコアはS&W（話す、書く）のスコアを2.5倍にしてL&R（聞く、読む）と合算したスコアとします。

注4) 出願時に提出する級・スコアシートは原本の写しとします。（A4サイズ）

大学のアドミッション・ポリシー

(入学者受入れの方針)

神奈川工科大学は、考え、行動する人材の育成 - 社会で活躍できる人づくり - を教育目的としています。この教育目的に基づき、「卒業認定・単位授与の方針」で定めた知識・リテラシー、課題解決力、学修に向き合う力等を「教育課程編成・実施の方針」で定める教育内容・方法等により卒業までに身に付けようとする意欲を持ち、工学系・情報系・健康医療系の職業人として社会に貢献しようとする意欲を持つ学生を求めます。

各学科の求める人材像

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉機械工学と機械技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉機械工学と機械技術の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>機械工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や機械工学を学ぶための多様な学修意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉電気電子情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉電気電子情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>電気電子情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や電気電子情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>応用化学生物学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉化学や生物学または生命科学に関する分野の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉化学、生物学または生命科学分野の基礎知識・技能を活用・応用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉学修・探究活動・実験等に、自発的に取り組む意欲があり、問題解決を行う意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>化学、生物学および生命科学分野を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力、それらの応用分野を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>

<p>情報工学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報ネットワーク工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報ネットワーク工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>情報ネットワーク工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報ネットワークを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>情報メディア学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報メディアの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報メディアの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>情報メディアを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報メディアを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>情報システム学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報システムの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報システムの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>情報システムを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報システムを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>

<p>看護学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉看護専門職の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉看護専門職の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、看護専門職としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実習等に取り組む意欲があり、社会からの要請に応えようとする強い意識を有している。</p> <p>選抜の方法</p> <p>看護師をめざす上で必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や看護師をめざす意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>管理栄養学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉栄養学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉栄養学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、栄養の専門職としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>管理栄養士・栄養士をめざす上で必要な高校段階までに身に付けた基礎学力、栄養学を学ぶための多様な学習意欲、そして管理栄養士・栄養士に対する思い・理解を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>臨床工学科</p>	<p>求める人材像</p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉臨床工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉臨床工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、臨床工学技士としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p>選抜の方法</p> <p>臨床工学を学修するために（臨床工学技士をめざす上で）必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や臨床工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>

「総合型選抜」出願要件

本学各学部学科の総合型選抜の

- 適性検査方式
- 課題レポート方式
- 探究活動発表方式
- レクチャー・レポート方式
- 理工系女子特別選抜方式
- 専願1科目方式
- 併願2科目方式

の各方式において「求める学生像」に該当すると考える者、

さらに、下記の①～⑩のいずれかに該当し、合格（最終合格）した場合に入学を辞退しない者（但し、併願2科目方式を除く）。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和7年3月に卒業見込みの者（令和6年9月卒業見込者を含む）、または高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業している者（社会人も可）。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和7年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和7年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑥ 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者又は令和7年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者および令和7年3月31日までに合格の見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。
- ⑨ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者で令和7年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑩ 本学入学資格審査を経て出願を認められた者。

* スポーツ実績評価方式の出願要件は55ページ参照

総合型選抜

適性検査方式

課題レポート方式

探究活動発表方式

レクチャー・レポート方式

理工系女子特別選抜方式

スポーツ実績評価方式

専願1科目方式

併願2科目方式

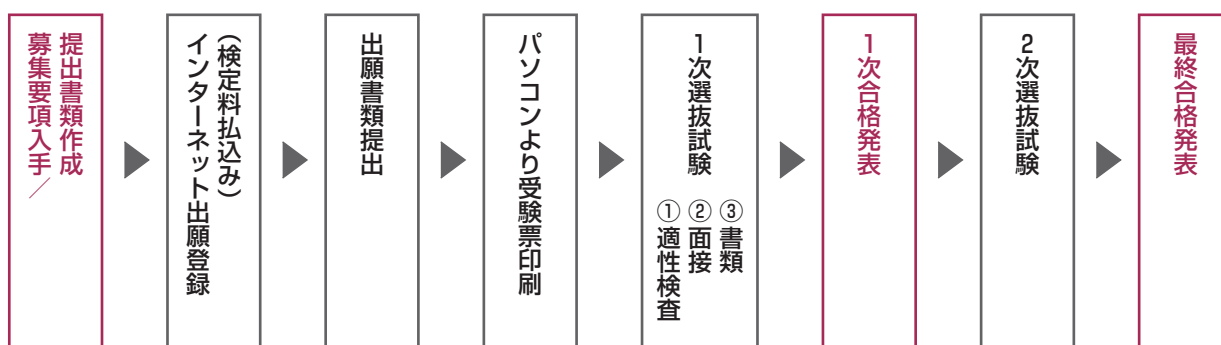
総合型選抜 適性検査方式

基礎学力と学習意欲、適性を評価します。面接、適性検査（1科目）、書類審査（志望理由書・調査書等）の総合点で選考します。本学を第1志望としている人で、過去問（本学ホームページで閲覧可能）等を参考にして適性検査対策（1科目）の準備ができる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

2 「総合型選抜（適性検査方式）」の流れ



出願書類提出	<p>【志望理由書の作成（指定用紙あり）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉学目的・意欲等を記入し、600字以上800字以内で作成してください。記入は横書きでHB黒鉛筆を用いてください。 ※志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「適性検査方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。
1次選抜試験	<p>【適性検査】 (60分間) 学科が指定する「数学」、「理科（化学）」、「理科（生物）」いずれか1科目の記述式問題を課します。</p> <p>【面接】 面接時間：受験者1名あたり約15分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容：●大学進学目的および勉学意欲の確認 ●各学部学科別の事前提示テーマに関しての内容確認（指定学科のみ） 各学部学科の事前提示テーマは17～19ページ参照</p>
2次選抜試験	<p>2次選抜用に新たな課題を課します。 大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめ提出してください。</p>

■ 1次選抜

評価項目	配点割合	特記事項		
書類	20%	志望理由書・調査書等を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。		
面接	40%	「大学進学目的および勉強意欲の確認」、「各学部学科別の事前提示テーマに関する内容確認」（指定学科のみ）を中心に『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。 〈1人約15分間（受験者1名に対して面接員2名で実施）〉 ※志望順位制で複数学科に申し込んだ場合でも面接は第1志望学科を対象に行います。		
適性検査	40%	機械工学科 電気電子情報工学科 情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科 看護学科 臨床工学科	「数学」	記述式の適性検査により『知識・技能』、『思考力・判断力・表現力』を評価します。
		応用化学生物学科 管理栄養学科	「理科（化学）」または「理科（生物）」 (受験時に選択)	

【適性検査出題範囲】

「数学」……………数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A

「理科（化学）」…化学基礎

「理科（生物）」…生物基礎

■ 2次選抜（最終）

2次選抜用課題提出 ……大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめ提出する。

課題提出期限 ………………2024年10月9日（水）〈消印有効〉

4 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年9月2日(月)～9月9日(月)15:00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年9月2日(月)～9月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
1次選抜	2024年9月15日(日)	
合格発表日(1次)	2024年9月25日(水)13:00	
2次選抜	2024年9月25日(水)～10月9日(水)〈消印有効〉	郵送のみ受付
合格発表日(最終)	2024年11月1日(金)10:30	
入学手続き締切日	2024年11月11日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [※]	2024年12月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日(月)まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

5 志望順位制

第1志望学科に加えて他の学科を下表のとおり志望順に出願することができます。なお、応用化学生物学科、看護学科、管理栄養学科、臨床工学科は志望順位制を実施いたしません(第1志望のみ)。

学 科	志望順位
機械工学科	第1志望～第4志望まで出願可能
電気電子情報工学科	
情報工学科	
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
情報メディア学科	
情報システム学科	

※志望順位制の選考にあたっては、すべて第1志望学科の評価を使用します。

◆志望順位制なし(第1志望のみ)

応用化学生物学科 看護学科 管理栄養学科 臨床工学科	第1志望のみ
-------------------------------------	--------

6 書類審査に加算される資格

英語検定等で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上（6ページ参照）。

7 検定料

検定料	10,000円
-----	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型2号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

8 インターネット出願

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

9 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志願票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4サイズ）してください。
(2) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加え、今までに学校の内外で主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 [記入要領] 志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「適性検査方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用し横書き600字以上800字以内で作成してください。
(3) 調査書 （開封無効）	在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2025年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。
(4) 資格取得証明書（写し） （資格取得者のみ提出）	英語検定等の資格取得者で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上の資格を有している者は証明書の写しを提出してください。なお、証明書の写しはA4サイズに統一してください。

- 出願後に内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

10 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

11 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

12 合格発表と入学手続き

合格発表（1次）	9月25日（水）13時00分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格発表（最終）	11月1日（金）10時30分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格通知	マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学手続き締切日	11月11日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付
延納手続き締切日*	12月9日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

13 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

総合型選抜（適性検査方式）の選抜方針

適性検査方式の評価内容、面接内容および適性検査

工学部

総合型選抜

適性検査方式

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに機械工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項について、自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに電気電子工学、半導体などの電子部品および情報技術への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマの中からいずれか一つを選んで自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 電気、電子、情報あるいは科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項 ② 電気、電子、情報あるいは科学技術に関連した調査・研究、製作をしたことがあればその内容 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>応用化学生物学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な理科（化学または生物）の基礎学力を問うとともに応用化学生物分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマについて自分の考えを具体的に述べてもらい、その内容について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 応用化学生物学科で学んでみたいこと、研究してみたいこと、将来に活かしたいこと <p>適性検査</p> <p>出題教科：「理科（化学）」、「理科（生物）」（受験時にどちらか一方を選択解答する） 出題範囲：化学基礎、生物基礎</p>

<p>情報工学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに情報工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 情報分野に関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに情報工学や情報ネットワーク工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 情報ネットワーク工学分野に関して関心のあること ② 情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに情報メディア分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ② 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>情報システム学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに情報システム学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>

<p>看護学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに看護学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) ●看護職者を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>管理栄養学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な理科（化学または生物）の基礎学力を問うとともに管理栄養学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) ●管理栄養士を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査 出題教科：「理科（化学）」、「理科（生物）」（受験時にどちらか一方を選択解答する） 出題範囲：化学基礎、生物基礎</p>
<p>臨床工学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに臨床工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉強意欲を確認します。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 臨床工学技士の役割に関すること ② 本学科の勉学に必要な基礎学力の確認</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>

総合型選抜

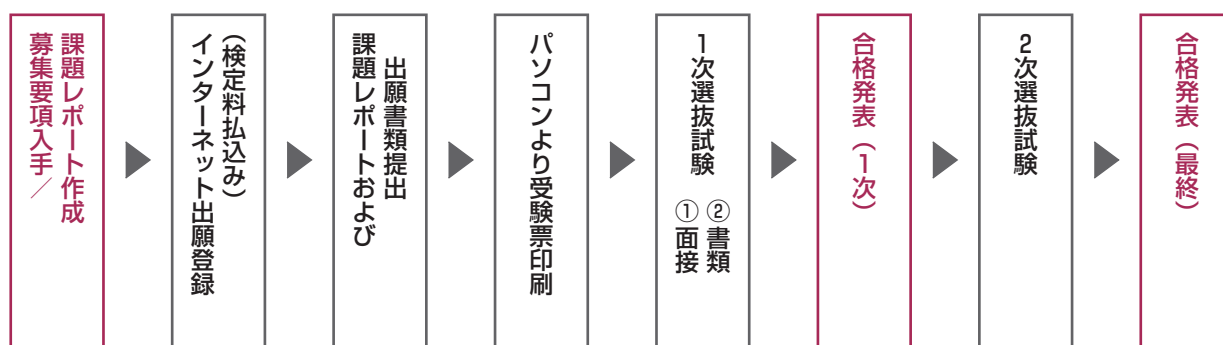
課題レポート方式

募集要項に提示されたテーマに関して事前にレポートを作成し出願と同時に提出します。そのレポート課題の理解度と適性を面接で評価します。面接、書類審査（志望理由書、調査書等）の総合点で選考します。本学を第1志望としている人で、提示されたテーマに関して事前に下調べをしてレポートにまとめることができる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

2 「総合型選抜（課題レポート方式）」の流れ



課題レポート および 出願書類提出

【志望理由書の作成（指定用紙あり）】

●志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉学目的・意欲等を記入し、600字以上800字以内で作成してください。記入は横書きでHB黒鉛筆を用いてください。

※志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。

【課題レポートの作成（指定用紙あり）】

●各学科が提示するテーマ（本冊子24～27ページ参照）を基にレポートを作成してください（A4サイズ2枚以上）。

※レポート用紙は本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。

（次ページへつづく）

1次選抜試験	【面接】 面接時間：受験者1名あたり約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容：●課題レポートの内容確認を含む ●大学進学目的および勉学意欲の確認 ●各学部学科別の事前提示テーマに関しての内容確認（指定学科のみ） 各学部学科の事前提示テーマは24～27ページ参照
2次選抜試験	2次選抜用に新たな課題を課します。 大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめ提出してください。

3 選考方法

■ 1次選抜

評価項目	配点割合	特記事項
書類	20%	志望理由書・調査書等を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。
面接 (課題レポートの内容確認を含む)	80%	「大学進学目的および勉学意欲の確認」、「各学部学科別の事前提示テーマに関しての内容確認」（指定学科のみ）を中心に『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。 <1人約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施）>

■ 2次選抜（最終）

2次選抜用課題提出…大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめ提出する。
課題提出期限……………2024年10月9日（水）〈消印有効〉

4 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年9月2日（月）～9月9日（月）15：00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年9月2日（月）～9月9日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付
1次選抜	2024年9月16日（月）	
合格発表日（1次）	2024年9月25日（水）13：00	
2次選抜	2024年9月25日（水）～10月9日（水）〈消印有効〉	郵送のみ受付
合格発表日（最終）	2024年11月1日（金）10：30	
入学手続き締切日	2024年11月11日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [※]	2024年12月9日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

5 書類審査に加算される資格

- 英語検定等で文部科学省が定義する 4 技能のCEFR換算でB1以上（6 ページ参照）。

6 検定料

検 定 料	10,000円
-------	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型 2 号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

7 インターネット出願

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前 3 カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

8 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 課題レポート	志望する学科が提示する課題をレポート（A4 サイズ 2 枚以上）にまとめ提出してください。レポート用紙は、本学ホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用してください。なお、用紙が不足する場合は各自でコピーしてください。
(2) 志 願 票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4 サイズ）してください。
(3) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加え、今までに学校の内外で主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 [記入要領] 志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用し横書き600字以上800字以内で作成してください。
(4) 調査書（開封無効）	在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2025年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。
(5) 資格取得証明書（写し） （資格取得者のみ提出）	英語検定等の資格取得者で文部科学省が定義する 4 技能のCEFR換算でB1以上の資格を有している者は証明書の写しを提出してください。なお、証明書の写しはA4サイズに統一してください。

- 出願後に内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

9 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

10 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

11 合格発表と入学手続き

合格発表（1次）	9月25日（水）13時00分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格発表（最終）	11月1日（金）10時30分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格通知	マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学手続き締切日	11月11日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付
延納手続き締切日*	12月9日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

12 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

総合型選抜（課題レポート方式）の選抜方針

課題レポート方式の評価内容、面接内容およびレポートのテーマ

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の 1、2、3 のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学後の勉学意欲が高く、目標を持って真剣に大学進学を考え、自立した学習習慣を身に付けている人 2. 科学技術および機械の設計や開発に対する興味を持ち、理工系科目が好きで、未知の分野や苦手科目にも興味・関心を見出せる人 3. 将来、本学で学んだ専門分野を活かし社会に貢献したいと考えている人 <p>面接内容</p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 作成・提出した課題レポートの内容を説明してもらい、それに関して質問をします。 3. 大学卒業後、社会でどのような役割を果たしたいかを述べてもらいます。 <p>課題レポートのテーマ</p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自分が30歳になるとき、また60歳になるとき、地球環境において、それぞれ最も必要となる「機械」あるいは「技術」とはどのようなものになるかを想定して示しなさい。また、なぜ必要となるのか、その理由を具体的に記述しなさい。 ●現在の移動交通手段において、最も優れているものが何であるかを、その理由とともに記述しなさい。さらに、今後、どのように発達していくべきであるかも併せて記述しなさい。
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の 1、2 の両方に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電気電子情報工学科で積極的に学ぶ意欲のある人 2. 課題を理解し、取り組んだ内容をレポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学の目的および勉学意欲の確認をします。 2. 課題への取り組み方や課題に対する自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 <p>課題レポートのテーマ</p> <p>次のテーマをレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電気電子情報工学分野の主要な技術である、エネルギー、半導体、情報技術、通信技術、センサー、ロボット制御のいずれかについて調べ、その技術の概要と現状での課題をまとめなさい。また、将来、どのように発展していくか予想し、自分の意見を述べなさい。
<p>応用化学生物学科</p>	<p>評価内容</p> <p>生命、環境、エネルギー等の化学や生物学を利用した科学技術に関連する分野に幅広い興味を持ち、数学や理科の基礎を学んできた人で、さらに応用化学生物学科で深く学ぶ意欲がある人を課題レポートおよび面接により評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. レポートの内容についての簡単な説明を行ってもらいます。 2. 大学進学の目的および勉学意欲の確認を行います。 <p>課題レポートのテーマ</p> <p>次のテーマをレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちの日常生活は、自動車から医薬品、衣類まで、化学製品によって豊かに彩られています。しかし、これらの製品は「化学」だけでなく、「生物学」や「工学」とも深く結びついています。化学や生物そして工学が深くかかわっている技術として、生物模倣技術、バイオマス資源、生分解性ポリマー、再生エネルギー、グリーンケミストリー、機能性食品などがあります。これらの中から一つ選び、それを調査し、調べた内容と今後の課題についてまとめなさい。さらに、今後どのように発展して活用されるのか、自分の意見を述べなさい。

<p>情報工学科</p>	<p>評価内容 情報工学への学習意欲を有し、情報工学分野への興味をレポートとしてまとめて提出することができる人を評価します。</p> <p>面接内容 適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分) 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事項について質問をします。 ① 情報分野について関心のあること ② 大学で学びたいことおよび社会人になったときに活躍したい分野 3. レポートに書かれている内容を基に、情報工学分野の興味について再確認します。</p> <p>課題レポートのテーマ 次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめて提出すること。 ● 未来の情報技術の予想とその社会への影響 今後の情報技術に関する予測や仮説を立て、それが社会や個人の生活にどのような影響を与えるかについて、今日までの情報技術と関連付けながら考察してまとめなさい。例えば、人工知能、ロボティクス、宇宙開発、医療、バイオテクノロジー、文化・芸術など、自身が興味関心のある分野についてまとめることが望ましい。 ● 情報 I の振り返りおよび発展 情報 I の授業で学習した内容や技術について振り返り、自身が印象に残った内容や興味深かった内容を、その理由と共にまとめなさい。さらに、それが現代社会や将来の発展にどのように関連しているかを考察しなさい。例えば、授業で学んだプログラミング言語やアルゴリズム、データベースの基礎などの内容を振り返りつつ、それらがどのように応用されているか、また授業を通して得た情報リテラシーや問題解決能力が将来どのように役立つか等について考察するのによい。なお、授業で扱わなかった内容や教科書の範囲を超えて自身で調べたことでも構わない。</p>
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容 以下の 1、2、3 のすべてに該当する人を評価します。 1. 情報ネットワーク・コミュニケーション学科の学びや知識・技術の習得に積極的に取り組める人 2. 将来、情報ネットワーク工学関連分野で活躍したいと考えている人 3. 下記のレポートの課題を理解し、課題をレポートにまとめることができる人</p> <p>面接内容 適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分) ● 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。</p> <p>課題レポートのテーマ 次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめて提出すること。 ● あなたが思い描く将来のネットワークエンジニア像またはセキュリティエンジニア像について ● 卒業研究で取り組んでみたいネットワーク技術やセキュリティ技術について</p>
<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な基礎学力を問うとともに情報メディア分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分) 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ② 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢</p> <p>課題レポートのテーマ 次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめて提出すること。 ● 情報メディア分野に興味を持っている技術について調査したうえで、それに関して述べてください。 ● デジタル技術を活用した作品（ゲーム、映像、漫画など）の魅力や可能性について述べてください。</p>

(次ページへつづく)

情報システム学科	<p>評価内容</p> <p>以下の 1、2 の両方に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. システム開発やプログラミングへの興味が、本学科で学んだ学問を社会で活かしたいと考えている人 2. 与えられた課題を理解し、レポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 <p>課題レポートのテーマ</p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 情報システム技術のロボットへの応用に関して自分の考えを述べなさい。 ● 情報システム技術のライフサポートシステムへの応用に関して自分の考えを述べなさい。
----------	--

健康医療科学部

看護学科	<p>評価内容</p> <p>看護学分野の関心の深さならびに表現力を問うとともに看護学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護職者を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。 <p>課題レポートのテーマ</p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● あなたが看護専門職を目指した動機について ● あなたが描く将来の看護師像について
管理栄養学科	<p>評価内容</p> <p>以下の 1、2、3、4 のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養、食品およびそれに関連する生命現象に強い興味がある人 2. 栄養学の理解に必要な情報とデータサイエンスの基礎学力を高めようとする意欲がある人 3. 発展的に物事を考え、粘り強く学修・探究活動等に取り組む意欲がある人 4. 管理栄養士として将来活躍したいという明確な目標を持っている人 <p>面接内容</p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 管理栄養士を目指す理由および継続的に努力する意思の確認を行います。 <p>課題レポートのテーマ</p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子供の朝食欠食率とそれに起因する問題点について調べ、その問題を改善するための取組について自身の考えを述べなさい。 記述にあたって用いた資料に関する情報（書籍であれば書名と著者・出版社など、論文であればタイトルと筆者・発表された媒体・発表年、ウェブサイトであれば名称・URLなど）も記載してください。 ● 健康の保持・増進のための食生活を送るうえで、健康食品・サプリメント摂取はどのような意味をもつか、具体例を挙げながら自身の考えを述べなさい。 記述にあたって用いた資料に関する情報（書籍であれば書名と著者・出版社など、論文であればタイトルと筆者・発表された媒体・発表年、ウェブサイトであれば名称・URLなど）も記載してください。

(次ページへつづく)

臨床工学科	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2、3のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 医療と関連工学の両方に高い学習意欲と問題意識を持ち、臨床工学技士として社会に貢献したいと考えている人2. 高等学校までの自然科学（数学、物理、化学、生物など）に関する基礎的な事項を理解し、入学後継続的に学習できる人3. 課題内容を論理的にレポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。（1人約20分）</p> <ol style="list-style-type: none">1. 大学進学目的および勉強意欲を確認します。2. 次の事柄について質問をします。<ol style="list-style-type: none">① 臨床工学技士の役割に関すること② 本学科の勉学に必要な基礎学力の確認③ 課題レポートの内容に関すること <p>課題レポートのテーマ</p> <p>次のテーマをレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none">● 臨床工学技士業務の過去と未来について
-------	---

総合型選抜

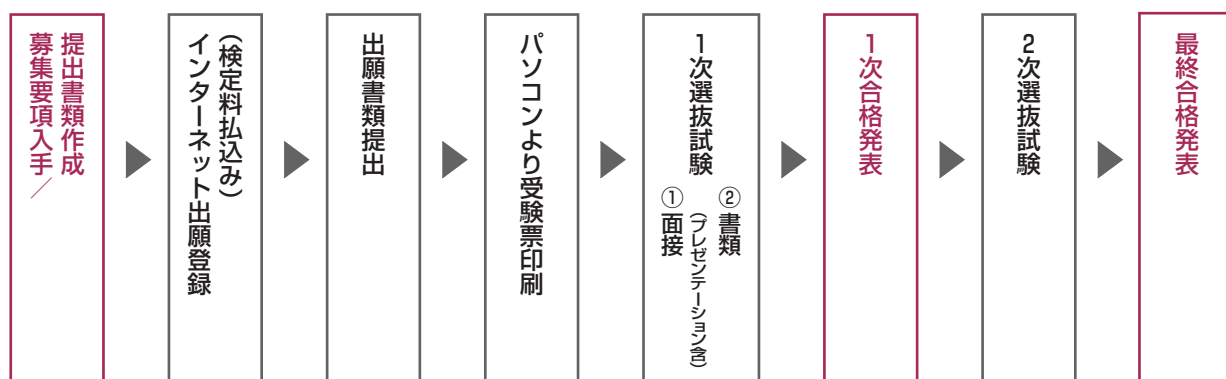
探究活動発表方式

取り組んできた探究活動に関する発表とその探究活動の取り組みや志望動機、勉学意欲を確認する面接・発表と書類審査（志望理由書、活動報告書等）、調査書の総合点で選考します。本学を第1志望としている人で、高校の「総合的な探究の時間」（課題研究等も含む）や自身が興味を持つ分野で探究活動をした経験を発表できる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科

2 「総合型選抜（探究活動発表方式）」の流れ



出願書類提出

【志望理由書の作成（指定用紙あり）】

●志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉学目的・意欲等を記入し、600字以上800字以内で作成してください。記入は横書きでHB黒鉛筆を用いてください。

※志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「探究活動発表方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。

【プレゼンテーションの準備】

「探究活動発表方式の選抜方針」の提出書類で提示する内容を基にプレゼンテーション資料または成果を証明する書類（写し）を用意する。

各学部学科の選抜方針は32～34ページ参照。

※作品や研究結果などプレゼンテーションで発表したい物があれば持参してください。なお、持参できない物の場合は写真や図面等で代用してください。

※プレゼンテーション用の機材として「ノートパソコン（Windows）」と「プロジェクター」は大学が用意します。

（次ページへつづく）

1次選抜試験	<p>【面接】 面接時間：受験者1名あたり約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容：（約7分間）探究活動のプレゼンテーション （約13分間）大学進学目的および勉学意欲の確認、各学部学科の事前提示テーマに関する内容確認（指定学科のみ） ※当日のプレゼンテーションで使用する発表資料（パワーポイント資料やポスター発表用紙、作品等）は試験当日にご持参ください。 ※各学部学科の事前提示テーマは32～34ページ参照</p>
2次選抜試験	<p>2次選抜用に新たな課題を課します。 大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめて提出してください。</p>

3 選考方法

■ 1次選抜

評価項目	配点割合	特記事項
面接 (プレゼンテーション含)	50%	「大学進学目的および勉学意欲の確認」、「各学科の評価内容に関する確認」を中心に『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。 〈1名約20分間〉（受験生1名に対して面接員2名で実施）
書類	20%	志望理由書および活動報告書等を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。
調査書	30%	調査書を基に『知識・技能』、『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。

■ 2次選抜（最終）

2次選抜用課題提出…大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめて提出する。
 課題提出期限……………2024年10月9日（水）〈消印有効〉

4 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年9月2日（月）～9月9日（月）15：00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年9月2日（月）～9月9日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付
1次選抜	2024年9月28日（土）	
合格発表日（1次）	2024年10月3日（木）13：00	
2次選抜	2024年10月3日（木）～10月9日（水）〈消印有効〉	郵送のみ受付
合格発表日（最終）	2024年11月1日（金）10：30	
入学手続き締切日	2024年11月11日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [※]	2024年12月9日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

5 書類審査に加算される資格

- 英語検定等で文部科学省が定義する 4 技能のCEFR換算でB1以上（6 ページ参照）。

6 検定料

検 定 料	10,000円
-------	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型 2 号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

7 インターネット出願

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前 3 カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

8 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志 願 票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4 サイズ）してください。
(2) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加え、今までに学校の内外で主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 [記入要領] 志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「探究活動発表方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用し横書き600字以上800字以内で作成してください。
(3) 活動報告書	活動報告書（様式は自由）はA4版用紙数枚程度に活動内容を記載し提出してください。高校での「総合的な探究の時間」に取り組んだ内容で出願する場合は、その発表資料を活動報告書として提出してもかまいません。また、探究成果物などの発表で出願する場合は、成果物が出来上がるまでのプロセスを活動内容として提出してください。提出時には『 本学指定の表紙 』を付けてください。 なお、当日のプレゼンテーションで使用する発表資料（パワーポイント資料やポスター発表用紙、作品等）は試験当日にご持参ください。 なお、活動報告書の表紙は本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「探究活動発表方式」をクリックし「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 ※「活動報告書」記入の際は探究活動発表方式の選抜方針（32～34ページ）に記載されている各学科の「提出書類」を参考にしてください。

（次ページへつづく）

<p>(4) 調査書 (開封無効)</p>	<p>在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2025年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。</p>
<p>(5) 資格取得証明書（写し） (資格取得者のみ提出)</p>	<p>英語検定等の資格取得者で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上の資格を有している者は証明書の写しを提出してください。なお、証明書の写しはA4サイズに統一してください。</p>

- 出願後に出願の内容および提出書類を変更することはできません。
- プレゼンテーションに使用する資料は各自で用意してください。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

9 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

10 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

11 合格発表と入学手続き

<p>合格発表（1次）</p>	<p>10月3日（木）13時00分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。</p>
<p>合格発表（最終）</p>	<p>11月1日（金）10時30分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。</p>
<p>合格通知</p>	<p>マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。</p>
<p>入学手続き締切日</p>	<p>11月11日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付</p>
<p>延納手続き締切日*</p>	<p>12月9日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付</p>

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

12 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

総合型選抜（探究活動発表方式）の選抜方針

探究評価方式の評価内容、面接内容および提出書類

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下1、2、3のいずれかに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校の探究学習で行った内容をプレゼンテーションできる人。 2. 自身が興味を持つ分野において調査、研究、実験、製作等の活動を行い考察した内容をプレゼンテーションできる人。 3. その他本学が認めた実績のある人。 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. プレゼンテーションをした内容について質問をします。 <p>提出書類</p> <p>下記1、2のいずれかを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探究学習で行った内容をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)または探究学習のプレゼンテーション資料など。 2. その他自身の探究の成果をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)および成果を証明する書類のコピーなど。
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下1、2、3のいずれかに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校の探究学習で行った内容をプレゼンテーションできる人。 2. 自身が興味を持つ分野において調査、研究、実験、製作等の活動を行い考察した内容をプレゼンテーションできる人。 3. その他本学が認めた実績のある人。 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 探究活動を行うことによって興味・関心を持ったこと ② 探究活動によって成長したところ <p>提出書類</p> <p>下記1、2のいずれかを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探究学習で行った内容をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)または探究学習のプレゼンテーション資料など。 2. その他自身の探究の成果をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)および成果を証明する書類のコピー。 具体的な成果(実績や作品)を文章、写真、図、プログラム等を用いて説明すること。
<p>応用化学生物学科</p>	<p>評価内容</p> <p>化学や生命、環境、エネルギー等の科学技術に関連する分野に幅広い興味を持ち、数学や理科の基礎を学んできた人で、さらに応用化学生物学科で深く学ぶ意欲がある人をプレゼンテーション、書類、面接により評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. プレゼンテーションをした内容について質問をします。 <p>提出書類</p> <p>下記1、2のいずれかを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探究学習で行った内容をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)または探究学習のプレゼンテーション資料など。 2. その他自身の探究の成果をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)および成果を証明する書類のコピー。具体的な成果(実績や作品)を文章、写真、図、プログラム等を用いて説明することが望ましい。

<p>情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下1、2のいずれかに該当し、「評価の対象となる実績の例」を持っている人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータやコンピュータ関連技術や応用などに強い興味を持っている。 2. 将来情報の分野で活躍したいと考えている。 <p>【評価の対象となる実績の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高等学校の探究学習で行った内容をプレゼンテーションできる人。 ●自身が興味を持つ分野において調査、研究、実験、製作等の活動を行い考察した内容をプレゼンテーションできる人。 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事項について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報分野について関心のあること ② 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 3. 探究活動のプレゼン内容について、口頭質問します。 <p>提出書類</p> <p>下記1、2のいずれかを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探究学習で行った内容をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)または探究学習のプレゼンテーション資料など。 2. その他自身の探究の成果をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)および成果を証明する書類のコピー。具体的な成果(実績や作品)を文章、写真、図、プログラム等を用いて説明すること。
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下1、2のいずれかに該当し、「評価の対象となる実績の例」を持っている人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータやコンピュータ関連技術や応用などに強い興味を持っている。 2. 将来情報の分野で活躍したいと考えている。 <p>【評価の対象となる実績の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高等学校の探究学習で行った内容をプレゼンテーションできる人 ●自身が興味を持つ分野において調査、研究、実験、製作等の活動を行い考察した内容をプレゼンテーションできる人。 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. プレゼンテーションをした内容について質問をします。 <p>提出書類</p> <p>下記1、2のいずれかを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探究学習で行った内容をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)または探究学習のプレゼンテーション資料など。 2. その他自身の探究の成果をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズ of 用紙数枚程度)および成果を証明する書類のコピー。具体的な成果(実績や作品)を文章、写真、図、プログラム等を用いて説明すること。

(次ページへつづく)

<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下1、2のいずれかに該当し、「評価の対象となる実績の例」を持っている人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータやコンピュータ関連技術や応用などに強い興味を持っている。 2. 将来情報の分野で活躍したいと考えている。 <p>【評価の対象となる実績の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高等学校の探究学習で行った内容をプレゼンテーションできる人。 ● 自身が興味を持つ分野において調査、研究、実験、製作等の活動を行い考察した内容をプレゼンテーションできる人。 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <p>質問には以下のような内容を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 大学進学目的および勉学意欲の確認 ② デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ③ 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ④ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢 <p>提出書類</p> <p>下記1、2のいずれかを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探究学習で行った内容をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズの用紙数枚程度)または探究学習のプレゼンテーション資料など。 2. その他自身の探究の成果をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズの用紙数枚程度)および成果を証明する書類のコピー。 具体的な成果(実績や作品)を文章、写真、図、プログラム等を用いて説明すること。
<p>情報システム学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下1、2のいずれかに該当し、「評価の対象となる実績の例」を持っている人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータやコンピュータ関連技術や応用などに強い興味を持っている。 2. 将来情報の分野で活躍したいと考えている。 <p>【評価の対象となる実績の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高等学校の探求学習で行った内容をプレゼンテーションできる人。 ● 自身が興味を持つ分野において調査、研究、実験、制作等の活動を行い考察した内容をプレゼンテーションできる人。 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 <p>提出書類</p> <p>下記1、2のいずれかを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探究学習で行った内容をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズの用紙数枚程度)または探究学習のプレゼンテーション資料など。 2. その他自身の探求の成果をプレゼンテーションする場合『活動報告書』(A4サイズの用紙数枚程度)および成果を証明する書類のコピー、具体的な成果(実績や作品)を文章、写真、図、プログラム等を用いて説明すること。

総合型選抜

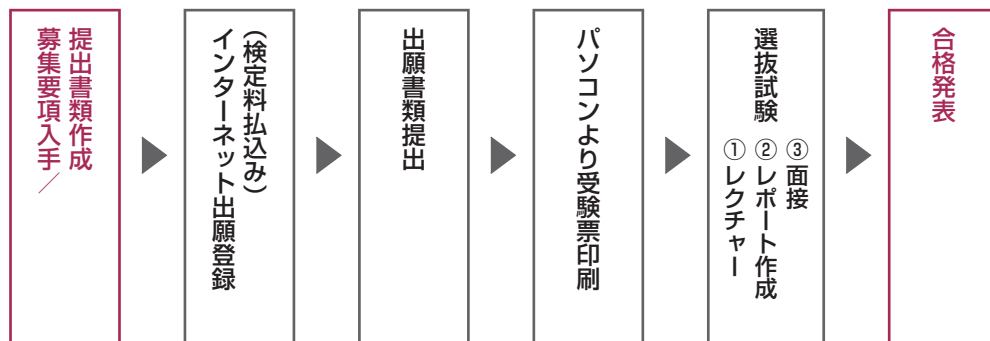
レクチャー・レポート方式

募集要項で提示するテーマのレクチャーを受け、その内容に関するレポートを作成して提出します。そのレポート内容と面接、書類審査（志望理由書、調査書等）の総合点で選考します。本学を第1志望とする人で、事前に提示したテーマと内容について、高い関心を持ったうえでレクチャーに臨むことができる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

2 「総合型選抜（レクチャー・レポート方式）」の流れ



出願書類提出	【志望理由書の作成（指定用紙あり）】 <ul style="list-style-type: none">●志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉学目的・意欲等を記入し、600字以上800字以内で作成してください。記入は横書きでHB黒鉛筆を用いてください。 ※志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「レクチャー・レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 【レクチャー受講の準備】 <ul style="list-style-type: none">●受講するレクチャーの関連キーワードより事前にレクチャー内容を確認し予習する。
選抜試験	【レクチャーとレポート作成】 <p>レクチャー：学科ごとに提示するテーマに基づいた講義を受講する。 レポート作成：レクチャーの内容から出題される課題をレポートにまとめ提出する。</p> 【面接】 <p>面接時間：受験者1名あたり約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容：<ul style="list-style-type: none">●レポートに関する質疑応答●大学進学目的および勉学意欲の確認</p>

3 選考方法

評価項目	配点割合	特記事項
レクチャーおよびレポート	40%	レクチャーの受講態度、レポートを通じて『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知能・技能』を評価し、学科への適性を評価します。
面接	40%	「大学進学目的および勉学意欲の確認」、「志望学科の評価内容に関しての内容確認」を中心に『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。 1名約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施）
書類	20%	志望理由書、調査書等を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。

●工学部、情報学部、健康医療科学部（看護学科、臨床工学科）

- ① レクチャー受講時の様子、面接、レポート、調査書を評価します。
- ② レクチャー（45分間）後、レポート作成（60分間）、面接（約20分間）を行い評価します。

●健康医療科学部（管理栄養学科）

- ① レクチャー受講時の様子、面接、レポート、調査書を評価します。
- ② レクチャー（45分間）後、レクチャーの理解および高等学校までの自然科学（生物、化学、数学など）の基礎的事項についての適性検査を課します。レポート作成後、質疑応答を含む面接を行い評価します。

4 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年9月24日（火）～10月8日（火）15：00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年9月24日（火）～10月8日（火）〈消印有効〉	郵送のみ受付
選 抜 試 験 日	2024年10月12日（土）	
合 格 発 表 日	2024年11月1日（金）10：30	
入学手続き締切日	2024年11月11日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [※]	2024年12月9日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

5 書類審査に加算される資格

- 英語検定等で文部科学省が定義する 4 技能のCEFR換算でB1以上（6 ページ参照）。

6 検定料

検定料	10,000円
-----	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型2号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

7 インターネット出願

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

8 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志願票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4サイズ）してください。
(2) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加え、今までに学校の内外で主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 [記入要領] 志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「レクチャー・レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 記入にはHB黒鉛筆を使用し横書き600字以上800字以内で作成してください。
(3) 調査書（開封無効）	在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2025年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。
(4) 資格取得証明書（写し） （資格取得者のみ提出）	英語検定等の資格取得者で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上の資格を有している者は証明書の写しを提出してください。なお、証明書の写しはA4サイズに統一してください。

- 出願後に内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

9 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

10 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

11 合格発表と入学手続き

合格発表	11月1日（金）10時30分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格通知	マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学手続き締切日	11月11日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付
延納手続き締切日*	12月9日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

12 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

工学部

学科	記号	テーマ	内容
機械工学科	M1	地球環境とエネルギー	現在、地球温暖化ガスの排出やエネルギーの枯渇が問題になっています。このレクチャーでは、地球環境を守るための「自然エネルギー」や「エネルギーの有効利用」について講義します。 〈関連キーワード〉 地球 自然 環境 エネルギー
	M2	自動運転に関して	近年自動車は、機械と電気と情報の技術が融合した高度な機械システムとして日々進化しています。その中から、自動運転に関して社会への影響・技術・物理の基礎的計算例題を講義します。 〈関連キーワード〉 自動車 自動運転 社会 情報
電気電子情報工学科	E1	再生可能エネルギーの基礎	太陽光・水力・風力・地熱などの再生可能エネルギーの特徴と電力に変換する仕組みについて講義します。 〈関連キーワード〉 環境 再生可能エネルギー 発電 SDGs 電力システム
	E2	半導体デバイス・集積回路の基礎	スマホやコンピュータ等の情報通信機器に用いられる半導体デバイス、集積回路、AIの機能を支える回路などについて概略を講義します。 〈関連キーワード〉 半導体 集積回路 光電融合 情報通信 AI
	E3	生活と情報エレクトロニクス	生活の中にある情報エレクトロニクス技術に関して、スマートハウスの機能、ホームロボットの機能、LED照明の消費電力のいずれかのテーマで講義します。 〈関連キーワード〉 情報通信 ホームエレクトロニクス ロボット AI センシング
応用化学生物学科	C1	今話題になっている環境プラスチックはどんなもの？	現代社会において、プラスチックは私たちの生活に欠かせない存在となっています。プラスチックの化学的な基本単位や、その製造方法、密度などの性質について講義するとともに、環境中のプラスチックの問題を紹介し、現在、どのようなプラスチックが環境中に存在しているのかを学びます。 〈関連キーワード〉 プラスチック 高分子 ポリエチレンテレフタレート (PET)
	C2	細胞の構造とはたらき	細胞はすべての生物の構造と機能の基本的な単位です。大きく原核細胞と真核細胞に分類することができます。細胞は細胞膜で包まれた細胞質で構成され、DNAやRNA、タンパク質や代謝産物などが含まれています。こうした細胞に共通する機能や特徴的な点および細胞機能の応用に関して講義します。 〈関連キーワード〉 細胞とその構造及び機能

情報学部

学科	記号	テーマ	内容
情報工学科	I1	アルゴリズムとプログラミング	アルゴリズムの必要性と表現方法を講義します。プログラムの制御構造や作り方については、本講義で説明する日本語を用いたプログラミング言語を用います。一般のプログラミング言語は使わず、プログラミング経験のない受験生でも解答可能な講義をします。 〈関連キーワード〉 アルゴリズム プログラミング 制御構造
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	N1	インターネットとネットワークの仕組み	コンピュータからインターネット上のWebサーバーの情報を得るまでの基本的な流れを踏まえ、ネットワークプロトコルの基本的な概念、ルーターなどのネットワーク機器の役割、IPアドレスやドメイン名などの事柄について講義します。 〈関連キーワード〉 ルーター IPアドレス ドメイン名 WWW (World Wide Web) ネットワークプロトコル
情報メディア学科	D1	メタバース、AI (人工知能)、デジタルデザイン、XR (クロスリアリティ)	デジタル技術を活用した画像、映像、音楽などを制作するための知識と、それらに関わるエンジニアやクリエイター、および両者を繋ぐ人材の必要性について触れる。特に、継続的に進化を続けているXR (AR, MR, VR) に焦点を当て、メタバースやAIとの関連についても解説を行う。 〈関連キーワード〉 メタバース AI デジタルデザイン XR
情報システム学科	S1	情報システム技術に関するテーマ	本講義では情報システムの代表的な例としてロボットを取り上げます。ロボットはセンサ、モータ、コントローラなど様々な要素を組み合わせたシステムといえます。講義ではロボットの環境認識 (画像計測やレーザ計測など)、行動計画 (移動経路生成や障害物回避など)、駆動制御 (車輪制御やアーム制御など) における情報技術に関するテーマについて解説を行います。 〈関連キーワード〉 センサ モータ コントローラ

学科	記号	テーマ	内容
看護学科	U1	「食べる」ことを支援する看護	<p>「食べる」という行為は生きるうえで重要です。そして「食べる」という行為は一見簡単に見えますが、様々な体の機能を使う複雑な行為です。食事をすることの意義、食べるメカニズムを理解し、看護師として「食べる」行為ができない患者に対してどのような援助が必要なのかを考えます。そして「食べる」ことを支援する様々な医療職の中での看護師の役割について講義します。</p> <p>〈関連キーワード〉 摂食 嚥下 看護 生活</p>
管理栄養学科	L1	生活習慣病と食事療法	<p>私たちは、日々の食事から摂取した栄養素を利用して健康を保っていますが、食生活に問題があると生体の調節機能に乱れが生じてさまざまな生活習慣病を発症します。本講義では、生活習慣病が生じる原因と体の変化、ならびにその食事療法の意義についてレクチャーします。</p> <p>なお、高等学校までの自然科学（生物、化学、数学など）に関する基礎的な事項の理解度も評価します。</p> <p>〈関連キーワード〉 生活習慣病 食生活 食事療法</p>
臨床工学科	A1	酸塩基平衡	<p>呼吸・循環・代謝の治療機器を取り扱う臨床工学技士にとって、体内で産生された酸の代謝過程を理解することは重要であり、そこには酸と塩基が絶妙なバランスを保とうとする仕組みが存在します。本講義では、生体内におけるpH（水素イオン濃度）の調整とその代償機能について解説を行います。</p> <p>〈関連キーワード〉 アシドーシス アルカローシス 重炭酸イオン 二酸化炭素分圧 腎臓</p>
	A2	生体組織の電気特性	<p>生体組織を抵抗体や誘電体としてモデル化することで、外部から直流や交流の電圧を加えたときにどれくらい電流が流れるか、という電気特性を考えることができます。本講義では、生体組織を抵抗やコンデンサでモデル化し、電氣的等価回路とその特性について解説します。</p> <p>〈関連キーワード〉 生体物性 生体電気信号 生体の電気等価回路 生体の電気安全</p>

総合型選抜（レクチャー・レポート方式）の選抜方針

レクチャー・レポート方式の評価内容および面接内容

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2、3のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 機械工学科で積極的に学ぶ意欲があり、科学技術および機械の設計や開発に対する興味と勉強意欲を持っている人 2. 試験当日に実施するレクチャーを理解して、その内容と与えられた課題をレポートにまとめ、説明できる人 3. 将来、本学で学んだ専門分野を活かし社会に貢献したいと考えている人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 受講したレクチャーと作成したレポートに関して質問をします。 3. 大学卒業後、社会でどのような役割を果たしたいかを述べてもらいます。
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2の両方に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電気電子情報工学科で積極的に学ぶ意欲のある人 2. 講義の内容を理解して、その内容と与えられた課題をレポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 講義を聴いて興味・関心を持った事項 ② 講義内容に関連した調査・研究・製作をしたことがあればその内容
<p>応用化学生物学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2の両方に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 応用化学生物学科で積極的に学ぶ意欲があり、科学と技術に関連する分野に幅広い興味と好奇心を持っている人 2. 講義から理解できたことを簡単にまとめ、不明点を明確にできる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 受講したレクチャーと作成したレポートに関して質問をします。

総合型選抜

レクチャー・レポート方式

<p>情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2、3のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報に関連する事柄に興味を持っている人 2. 将来、情報の分野で活躍したいと考えている人 3. 当日実施する講義の内容を理解でき、課題に対するレポートを決められた時間内に適切にまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事項について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報分野について関心のあること ② 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 3. レクチャー内容の理解度を確認します。 4. 作成したレポートの内容を基に口頭試問をします。
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2、3のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報ネットワーク・コミュニケーション学科の学びや知識・技術の習得に積極的に取り組める人 2. 将来、情報ネットワーク工学関連分野で活躍したいと考えている人 3. 当日実施する講義の内容を理解し、課題をレポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 受講したレクチャーと作成したレポートに関して質問をします。
<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2、3のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報メディア学科の学びや知識・技術の習得に積極的に取り組める人 2. 将来、情報メディア関連分野で活躍したいと考えている人 3. 当日実施する講義の内容を理解し、課題をレポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <p>質問には以下のような内容を含みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 大学進学目的および勉強意欲の確認 ② デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ③ 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ④ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢
<p>情報システム学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の1、2の両方に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. システム開発やプログラミングへの興味があり、本学科で学んだ学問を社会で活かしたいと考えている人 2. 当日実施する講義を理解し、課題をレポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野

<p>看護学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の 1、2、3 のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護・医療に関心を持ち看護学科で積極的に学ぶ意欲がある人 2. 将来、看護職として社会に貢献したいと考えている人 3. 当日実施する講義の内容を理解でき、課題に対するレポートを決められた時間内に適切にまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 受講したレクチャーと作成したレポートに関して質問をします。
<p>管理栄養学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の 1、2、3、4 のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養、食品およびそれに関連する生命現象に強い興味がある人 2. 高等学校までの自然科学（生物、化学、数学など）に関する基礎的な事項を理解している人 3. レクチャーに対する理解力と応用力のある人（レクチャー内容の理解と、それに関する資料を調べたり、考えをまとめたりすることができる等） 4. 管理栄養士として将来活躍したいという明確な目標をもっている人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 受講したレクチャーと作成したレポートに関して質問をします。
<p>臨床工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>以下の 1、2、3 のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療と関連工学の両方に高い学習意欲と問題意識を持ち、臨床工学技士として社会に貢献したいと考えている人 2. 高等学校までの自然科学（数学、物理、化学、生物など）に関する基礎的な事項を理解し、入学後継続的に学習できる人 3. 当日のレクチャー内容を理解し考察に加えて表現や討論ができ、レクチャー内容を論理的にレポートにまとめることができる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲を確認します。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 臨床工学技士の役割に関すること ② 本学科の勉学に必要な基礎学力の確認 ③ レクチャー内容に関すること

総合型選抜

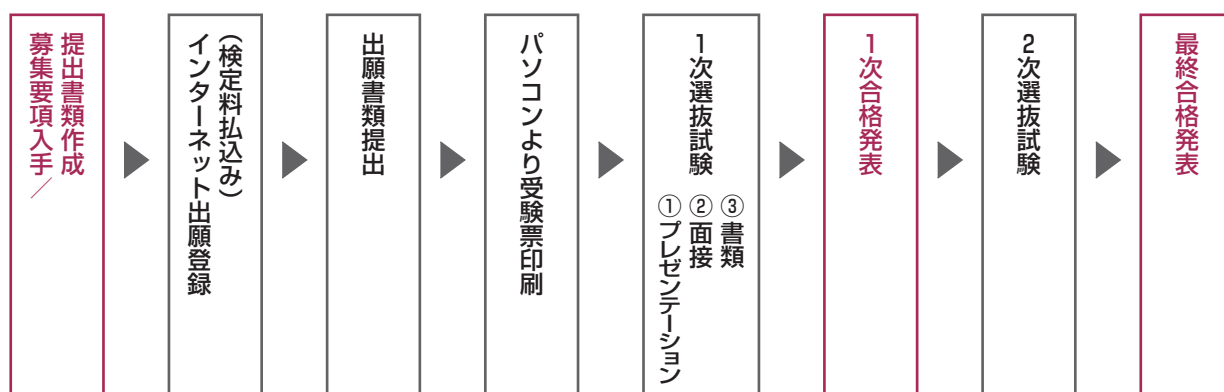
理工系女子特別選抜方式

志望学科への進学目的、勉強意欲、どのような社会人になりたいか等のプレゼンテーションと面接、書類審査（志望理由書、調査書等）の総合点で選考します。本学を第1志望とする人で、大学案内またはホームページで紹介している「理工系女性教育プログラム」の主旨を理解し、プレゼンテーション等に臨むことができる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科

2 「総合型選抜（理工系女子特別選抜方式）」の流れ



出願書類提出

【志望理由書の作成（指定用紙あり）】

●志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉強目的、意欲等を記入し、600字以上800字以内で作成してください。記入は横書きでHB黒鉛筆を用いてください。

※志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「理工系女子特別選抜方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。

【プレゼンテーションの準備】

●「理工系女性教育プログラム」（本学ホームページまたは総合案内2025（8～9ページ））を参照の上、自身がこのプログラムを活用し本学卒業まで自分をどのように成長させたいかをプレゼンテーションしてください。

URL：<https://www.kait.jp/TechWomen/>

※プレゼンテーション用の機材として「ノートパソコン（Windows）」と「プロジェクター」は大学が用意します。



1次選抜試験	【面接】 面接時間：受験者1名あたり約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容：●（約7分間）プレゼンテーション ●（約13分間）大学進学目的および勉強意欲の確認、各学部学科の事前提示テーマに関する内容確認（指定学科のみ） ※各学部学科の事前提示テーマは51～53ページ参照
2次選抜試験	2次選抜用に新たな課題を課します。大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめ提出してください。

3 選考方法

■ 1次選抜

評価項目	配点割合	特記事項
プレゼンテーション	40%	本学のアドミッション・ポリシーおよび志望学科の選抜方針、本学の「理工系女性教育プログラム」の主旨を踏まえた上で自己の適性をプレゼンテーションし、『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。〈1人約7分間〉
面接	40%	「大学進学目的および勉強意欲の確認」、「各学部学科別の事前提示テーマに関する内容確認」（指定学科のみ）を中心に『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。〈1人約13分間（受験者1名に対して面接員2名で実施）〉
書類	20%	志望理由書・調査書等を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。

◆ プレゼンテーションテーマ

「理工系女性教育プログラム」（本学ホームページまたは総合案内2025（8～9ページ））を参照の上、自身がこのプログラムを活用し、本学卒業までに自分をどのように成長させたいかをプレゼンテーションしてください。（理工系女性教育プログラム URL：<https://www.kait.jp/TechWomen/>）

※プレゼンテーション用の機材として「ノートパソコン（Windows）」とプロジェクターは大学が用意します。

■ 2次選抜（最終）

2次選抜用課題提出…大学が提示する新たな課題をレポート（600字以上）にまとめ提出する。

課題提出期限…2024年10月9日（水）〈消印有効〉

4 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年9月2日(月)～9月9日(月)15:00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年9月2日(月)～9月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
1次選抜	2024年9月16日(月)	
合格発表日(1次)	2024年9月25日(水)13:00	
2次選抜	2024年9月25日(水)～10月9日(水)〈消印有効〉	郵送のみ受付
合格発表日(最終)	2024年11月1日(金)10:30	
入学手続き締切日	2024年11月11日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [*]	2024年12月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付

※**延納制度** 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日(月)まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

5 書類審査に加算される資格

英語検定等で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上(6ページ参照)。

6 検定料

検定料	10,000円
-----	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円(消費税等込)が別途かかります(クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります)。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒(角型2号)に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください(簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください)。

7 インターネット出願

- 本学ホームページ(受験生応援サイト)からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所(デスクトップなど)に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

8 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志 願 票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4 サイズ）してください。
(2) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加えて、今までに学校の内外で「主体的・多様性・協働性」を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 【記入要領】 志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式&入試日程」から「理工系女子特別選抜方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用し横書き600字以上800字以内で作成してください。
(3) 調 査 書 （開封無効）	在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2025年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。
(4) 資格取得証明書（写し） （資格取得者のみ提出）	英語検定等の資格取得者で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上の資格を有している者は証明書の写しを提出してください。なお、証明書の写しはA4サイズに統一してください。

- 出願後に出願の内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

9 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

10 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

11 合格発表と入学手続き

合格発表（1次）	9月25日（水）13時00分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格発表（最終）	11月1日（金）10時30分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格通知	マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学手続き締切日	11月11日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付
延納手続き締切日*	12月9日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を12月9日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

12 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

13 「理工系女子特別奨学金制度」（新設）について

本学は、社会から期待されている理工系女性人材の輩出に取り組み、次代を担う女性の科学技術人材を育成するとともに卒業後の舞台を広げるため「理工系女性教育プログラム」を2024年4月からスタートしました。

さらに、優秀な女子学生を育成し社会の要請に応えるため「理工系女子特別奨学金制度」を新設し経済的支援を行います。

本制度の対象者は、2025年度入試「総合型選抜（理工系女子特別選抜方式）」での入学者で、入学後に20万円（入学金相当額）を奨学金として給付します。

総合型選抜（理工系女子特別選抜方式）の選抜方針

理工系女子特別選抜方式の評価内容および面接内容

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>科学技術および機械の設計や開発に対する興味と勉学意欲を持ち、次の項目のいくつかに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学後の勉学意欲が高く、目標を持って真剣に大学進学を考え、自立した学習習慣を身に付けている人 2. 科学技術および機械の設計や開発に対する興味を持ち、理工系科目が好きで、未知の分野や苦手科目にも興味・関心を見せる人 3. 自分自身の機械工学への適性を、適切にプレゼンテーション出来る人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. プレゼンテーションの内容について質問をします。
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>次の項目のいくつかに該当する人、または、これから該当するように努力している人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 勉学意欲があって、志望動機が明確である人 2. 電気、電子、情報あるいはおおよそ科学技術に興味を持ち、何事にも自ら工夫することに積極的で意欲のある人 3. ものづくりに興味を持っている人 <p>【加算対象資格】 下記の資格は、書類審査において加算対象となります。</p> <p>電気工事士、工事担任者、基本情報技術者、ITパスポート、情報技術検定2級以上、計算技術検定2級以上、情報処理検定2級以上</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学の目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 電気、電子、情報あるいは科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項 ② 電気、電子、情報あるいは科学技術に関連した調査・研究、製作をしたことがあればその内容
<p>応用化学生物学科</p>	<p>評価内容</p> <p>理工系女性教育プログラムの主旨を理解し、化学や生物学等に幅広い興味を持ち、積極的にこれらの知識やスキルを得ようとする人を書類審査、プレゼンテーション、面接から評価します</p> <p>【加算対象資格】</p> <p>資格取得を評価し、書類審査点に加算します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマの中からいずれか一つを選んで自分の考えを具体的に述べてもらい、その内容について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 身の回りの化学製品や医薬品に関することで、興味を抱いたり、最近調べてみたこと。 ② 生物に関することや生物を利用した技術に関することで、興味を抱いたり、最近調べてみたこと。 ③ 新聞、テレビ、オープンキャンパス等で興味を持った自然科学及びその応用の話題に関すること。 ④ 応用化学生物学科の学びを通じて卒業後になりたい人物像と職種に関すること。

<p>情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>次の項目の中で、1に該当し、かつ2～6のいくつかに該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人で、本学科で学業・研究に励む意欲と、該当項目に関する人物像を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望動機が明確な人 2. 将来に夢や目標を持っている人 3. 組織やチームのリーダーとして統率力がある人 4. 高校生活の中で特に力をいれたものがある人 5. 自発性、積極性に富んでいる人 6. 創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 <p>【加算対象資格】</p> <p>情報工学に直接関係あるなしに関わらず、資格取得を評価し、書類審査点に加算します。資格加算は資格の難易度・本学科への適応度に応じて加点が異なり、かつ分野ごとに加算の上限を設けています。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報工学の分野で、いま特に興味を持っている事項 ② 情報工学に関連した調査・製作・研究をしたことがあればその内容 ③ 情報工学に関する将来の方向性
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容</p> <p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科の志望動機が明確であり、さらに、以下1、2のいずれかに該当する人物であるかを評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報ネットワーク・コミュニケーション学科の学びや知識・技術の習得に積極的に取り組める人 2. 将来、情報ネットワーク工学関連分野で活躍したいと考えている人 <p>【加算対象資格】</p> <p>情報ネットワーク工学分野に直接関係あるなしに関わらず、資格取得を評価し、書類審査点に加算します。資格加算は資格の難易度・本学科への適応度に応じて加点が異なり、かつ分野ごとに加算の上限を設けています。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の①～④について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報ネットワーク工学分野に興味を持っている事柄 ② 情報ネットワーク工学分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 情報ネットワーク工学分野での自分の夢や目標 ④ 高度情報社会での女性の活躍に関する期待や展望

(次ページへつづく)

<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容</p> <p>次の項目の中で、いくつか該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人で、本学科で意欲的に学業・研究に励む人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望動機が明確な人 2. 将来に夢や目標を持っている人 3. 組織やチームのリーダーとして統率力のある人 4. 高校生活の中で特に力をいれたものがある人 5. 自発性、積極性に富んだ人 6. 創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 <p>【加算対象資格】</p> <p>下記の資格は、書類審査において加算対象となります。ITパスポート、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、CG-ARTS検定、CGクリエイター検定、CGエンジニア検定、Webデザイナー検定、画像処理エンジニア検定（マルチメディア検定のベーシックで2つ以上取得、またはエキスパート1つ以上取得）、ICTプロフィシエンシー検定準2級以上、数学検定2級以上、情報技術検定2級以上、計算技術検定2級以上、情報処理検定2級以上</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問します。 <ol style="list-style-type: none"> ① デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ② 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢
<p>情報システム学科</p>	<p>評価内容</p> <p>高校時代に課外活動に励んだ人やシステム開発およびコンピュータ応用への興味があり、学んだ学問を社会で活かしたいと考えている人で、次の項目のいくつか該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報システムに強い関心がある人 2. プログラミングやシステム製作に興味がある人 3. 教養・技術を身に付けることで自分を高めようとする人 4. 将来、人の役に立つシステムや機器を開発する意欲のある人 5. 人の言うことを理解しようと努力し、人に対する思いやりのある人 <p>【加算対象資格】</p> <p>情報システム分野に直接関係あるなしに関わらず、資格取得を評価し、書類審査点に換算します。資格加算は資格の難易度・本学科への適応度に応じて加点が異なり、かつ分野ごとに加算の上限を設けています。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分：プレゼンテーション7分程度、面接13分程度）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野

総合型選抜

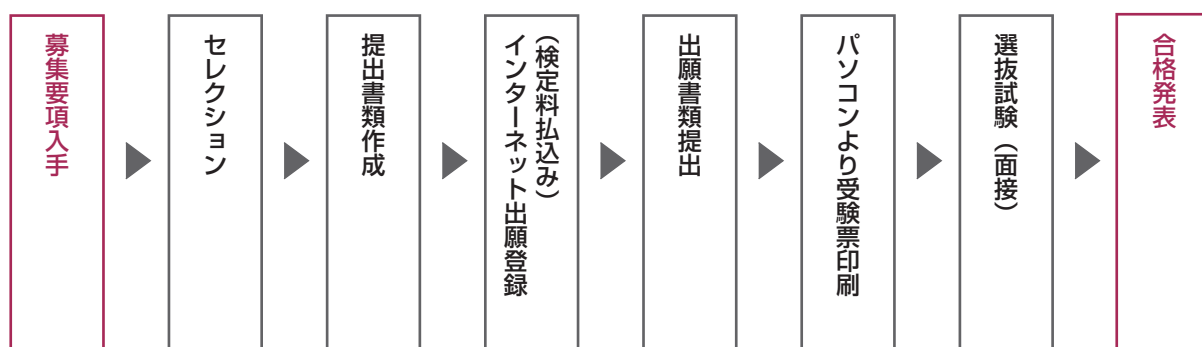
スポーツ実績評価方式

本学が指定するスポーツにおける実績を持ち、入学後も当該スポーツ活動と学業を両立する意志がある人が対象で、面接、書類審査（調査書、スポーツ活動報告書）、小論文により選考します。本学を第1志望とする人で、スポーツの実績に加え、志望学科の学び等を十分に理解して面接等に臨める人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科

2 「総合型選抜（スポーツ実績評価方式）」の流れ



セレクション

次の①～②を基にクラブが出願の可否を判断する。なお、セレクション参加の連絡は58ページ「13 セレクション参加の連絡方法」をご覧ください。

- ①実技評価（各クラブの実情に応じ競技会等の成績評価でも可）。
なお、実技評価の詳細については各クラブに問い合わせのこと。
- ②本学指導者との面談。

(次ページへつづく)

インターネット 出願登録	<p>【提出書類の作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ活動報告書 これまでに行ってきたスポーツ活動の実績等を記入してください。 なお、「スポーツ活動報告書」(A4サイズ)は本学ホームページ(受験生応援サイト)から「入試案内」をクリックし、「入試方法・入試日程」から「スポーツ実績評価方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 ● 小論文 本学ホームページや総合案内等を参考に具体的な例を挙げて700字以上800字以内で作成してください。作成にはHB黒鉛筆を使用し横書きにしてください。なお、「原稿用紙」(A4サイズ)は本学ホームページ(受験生応援サイト)から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「スポーツ実績評価方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 <p>【小論文テーマ】 あなたが志望する学科でどのような知識や技術をどのように学びたいと考えますか。</p>
選抜試験	<p>【面接内容】 志望動機、勉学目的・意欲、スポーツ活動についての確認等</p> <p>【面接時間】 受験者1人あたり約10分間(受験者1名に対し面接員2名で実施)</p>

3 出願要件

本学の「総合型選抜(スポーツ実績評価方式)の選抜方針」を理解する者で次の①②に該当し、合格した場合に入学を辞退しない者。

- ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2025年3月に卒業見込みの者(2024年9月卒業見込みの者を含む)
- ② 本学が指定するスポーツのクラブに現在在籍中で、本学入学後も指定クラブに所属し、当該スポーツ活動を継続し、学業とスポーツを両立させる強固な意志があること。

4 指定スポーツ・対象クラブ

硬式野球部(男子)、ボクシング部、バレーボール部(男子)、ラグビー部、硬式テニス部、サッカー部(男子)、バスケットボール部(男子)

5 選考方法

書類(調査書、スポーツ活動報告書)、小論文および面接により評価します。

評価項目	配点割合	特記事項
面接	10%	大学進学目的および勉学意欲の確認を中心として『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』を評価する。 1名約10分間(受験生1名に対して面接員2名で実施)
書類	80%	調査書、スポーツ活動報告書により『知識・技能』、『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』を評価する。
小論文	10%	基礎学力の確認を中心として『知識・技能』、『思考力・判断力・表現力』を評価する。

6 選抜日程

期	項目	日程	備考
第1期	セレクション	2024年8月21日(水) までに実施	
	インターネット出願登録期間	2024年9月2日(月)～9月9日(月) 15:00まで	検定料支払い
	出願書類提出期間	2024年9月2日(月)～9月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
	選抜試験	2024年9月15日(日)	
	合格発表	2024年11月1日(金) 10:30	
	入学手続締切日	2024年11月11日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
	延納手続締切日 [※]	2024年12月9日(月)	郵送のみ受付
第2期	セレクション	2024年10月19日(土) までに実施	
	インターネット出願登録期間	2024年11月1日(金)～11月6日(水) 15:00まで	検定料支払い
	出願書類提出期間	2024年11月1日(金)～11月6日(水)〈消印有効〉	郵送のみ受付
	選抜試験	2024年11月16日(土)	
	合格発表	2024年12月2日(月) 10:30	
	入学手続締切日	2024年12月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
	延納手続締切日 [※]	2025年1月9日(木)	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を【第1期】12月9日(月)、【第2期】1月9日(木)まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

7 検定料

検定料	10,000円
-----	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円(消費税等込)が別途かかります(クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります)。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒(角型2号)に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください(簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください)。

8 インターネット出願

- 本学ホームページ(受験生応援サイト)からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所(デスクトップなど)に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

9 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志 願 票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A 4 サイズ）してください。
(2) スポーツ活動報告書	これまでに行ってきたスポーツ活動の実績等を記入してください。 なお、「スポーツ活動報告書」（A 4 サイズ）は本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「スポーツ実績評価方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください
(3) 小 論 文	本学ホームページや総合案内等を参考に具体的な例を挙げて700字以上800字以内で記述してください。作成にはHB黒鉛筆を使用し横書きにしてください。 なお、「原稿用紙」（A 4 サイズ）は本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「スポーツ実績評価方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 【小論文テーマ】 あなたが志望する学科でどのような知識や技術をどのように学びたいと考えますか。
(4) 調 査 書 (開封無効)	在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2025年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。

- 出願後に出願の内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

10 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

11 試験会場

試験会場： 神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※ 集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。なお、面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

※ 受験票、筆記用具は必ず持参してください。





12 合格発表と入学手続き

第1期	合格発表	11月1日(金) 10時30分 マイページ(受験生応援サイト)にて発表します。
	合格通知	マイページ(受験生応援サイト)から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
	入学手続き締切日	11月11日(月)〈消印有効〉 郵送のみ受付
	延納手続き締切日*	12月9日(月)〈消印有効〉 郵送のみ受付
第2期	合格発表	12月2日(月) 10時30分 マイページ(受験生応援サイト)にて発表します。
	合格通知	マイページ(受験生応援サイト)から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
	入学手続き締切日	12月9日(月)〈消印有効〉 郵送のみ受付
	延納手続き締切日*	1月9日(木)〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を【第1期】12月9日(月)、【第2期】1月9日(木)まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

13 セレクション参加の連絡方法

各クラブには次の方法により連絡してください。

硬式野球部	硬式野球部ホームページ (http://kaitbc.jp/) の「高校生の皆様」をクリックし、氏名・高校名等の必要事項を入力して送信してください。	
サッカー部	サッカー部宛のメール (kait-fo@kait.jp) に氏名、高校名、ポジション、連絡先住所、連絡先電話番号、メールアドレスを記入して送信してください。なお、メールの件名は「セレクション希望」としてください。	
硬式テニス部	硬式テニス部ホームページ (https://kait-tennis-club.jimdofree.com) のメニューから「入試案内(スポーツ実績評価方式)」をクリックし、入力フォームに従い必要事項を全て入力し送信してください。	
上記以外のクラブ	入試課宛のメール (nys@kait.jp) に希望するクラブ名、氏名、高校名、ポジション、連絡先住所、連絡先電話番号、メールアドレスを記入して送信してください。なお、メールの件名は「セレクション希望」としてください。	

総合型選抜（スポーツ実績評価方式）の選抜方針

全学科共通

評価内容

本学の指定するスポーツにおいて、個人・団体競技で優秀な成績を残した人、またはそれに相当する能力があると認められた人で大学入学後も指定するクラブに所属し、当該スポーツ活動を継続し勉学と両立させる意志と熱意のある人を評価します。

総合型選抜

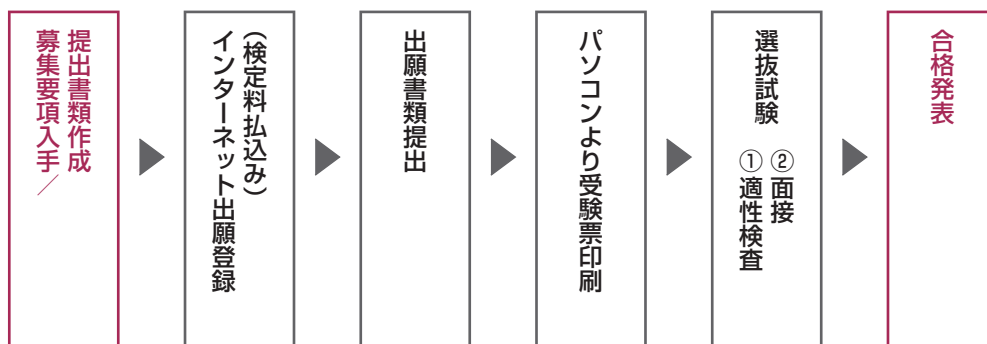
専願 1 科目方式

基礎学力と学習意欲、適性を評価します。適性検査（1科目）、面接の総合点で評価しますが、適性検査の配点割合が80%と高いのが特長です。本学を第1志望とする人で、過去問（本学ホームページで閲覧可能）等を参考にして適性検査対策（1科目）の準備ができる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

2 「総合型選抜（専願1科目方式）」の流れ



選抜試験	【適性検査】 (60分間) 学科が指定する「数学」、「理科（化学）」、「理科（生物）」いずれか1科目の記述式問題を課します。
	【面接】 面接時間：受験者1名あたり約15分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容：●大学進学目的および勉強意欲の確認 ●各学部学科別の事前提示テーマに関する内容確認（指定学科のみ） 各学部学科の事前提示テーマは65～67ページ参照

3 選考方法

評価項目	配点割合	実施学科・出題教科（科目）・特記事項		
適性検査 （記述式） [60分間]	80%	機械工学科 電気電子情報工学科 情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科 看護学科 臨床工学科	「数学」	記述式の適性検査により、『知識・技能』、『思考力・判断力・表現力』を評価します。
		応用化学生物学科 管理栄養学科	「理科（化学）」または「理科（生物）」 （受験時に選択）	
面接	20%	<p>「大学進学目的および勉学意欲の確認」、「各学部学科の事前提示テーマに関する内容確認」65～67ページ（指定学科のみ）を中心とした面接を行い適性評価とともに『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。</p> <p>1名約15分間（受験者1名に対して面接員2名で実施）</p> <p>※志望順位制で複数学科に出願した場合でも面接は第1志望学科を対象に行います。</p>		

※適性検査および面接において学科への適性または勉学意欲が極端に低いと判断された場合、不合格とする場合があります。

【出題範囲】

「数学」……………数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A

「理科（化学）」…化学基礎

「理科（生物）」…生物基礎

4 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年11月19日（火）～12月9日（月）15：00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年11月19日（火）～12月9日（月）〈消印有効〉	郵送のみ受付
選 抜 試 験 日	2024年12月14日（土）	
合 格 発 表 日	2024年12月23日（月）13：00	
入学手続き締切日	2025年1月9日（木）〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [※]	2025年1月28日（火）〈消印有効〉	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を1月28日（火）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

5 志望順位制

第1志望学科に加えて他の学科を下表のとおり志望順に出願することができます。なお、応用化学生物学科、看護学科、管理栄養学科、臨床工学科は志望順位制を実施いたしません（第1志望のみ）。

学科	志望順位
機械工学科	第1志望～第4志望まで出願可能 ※志望順位の選考はすべて第1志望学科の評価を使用する。
電気電子情報工学科	
情報工学科	
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
情報メディア学科	
情報システム学科	

【志望順位なし】

応用化学生物学科 看護学科 管理栄養学科 臨床工学科	第1志望のみ
-------------------------------------	--------

6 検定料

検定料	10,000円
-----	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型2号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

7 インターネット出願

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

8 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志 願 票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4 サイズ）してください。
(2) 調 査 書 (開封無効)	<ul style="list-style-type: none"> ● 高等学校を2025年3月卒業見込みの者は、3年生1学期までの学習成績の状況を記載した調査書を提出してください。なお、前・後期2学期制の高等学校在籍者は3年生前期までの調査書を提出してください。 ● 高等学校を2025年3月以前に卒業した既卒者は、卒業時の学習成績の状況を記載した調査書を提出してください。 ● 高等学校卒業程度認定試験合格者・大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。 <p>※高等学校卒業後、調査書の保管期間（卒業後5年間）以上を経過している場合および廃校・被災その他の事情により調査書を得られない場合には、調査書に代わる書類（卒業証明書）を提出してください。その際、高等学校から調査書の発行が不可能である旨が記載された文書を発行してもらい卒業証明書に同封してください。</p> <p>※上記以外の事情により高等学校の調査書や卒業証明書が得られない場合には、入試課にご相談ください。</p>

- 出願後に出願の内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

9 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

10 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合教室等は本学ホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

11 試験時間割（予定）

受験者集合	9時45分まで
適性検査説明	9時45分～10時00分
適性検査	10時00分～11時00分
昼休み	11時00分～11時50分
面接説明	11時50分～12時00分
面接開始	12時00分～

12 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 受験に際して不正行為を行った場合は、全ての受験を無効とします。
- 適性検査で使用できる筆記用具は「黒鉛筆（HB）、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り」のみです。その他に机の上に置いてよい物は時計（時計以外の機能が付いていないものでアラームを設定していないもの）および眼鏡です。
- 昼食時間が短いため、昼食および飲み物は持参してください。
- 試験日前日までに試験場の下見をすることはできますが、館内に入ることはできません。
- 適性検査に遅刻した場合、適性検査終了時刻の20分前までは受験することができます。ただし公共交通機関の遅延等やむを得ない事情がある場合は配慮することがあるので入試課（TEL.046-291-3000）までご連絡ください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

13 合格発表と入学手続き

合格発表	12月23日（月）13時00分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格通知	マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学手続き締切日	1月9日（木）〈消印有効〉 郵送のみ受付
延納手続き締切日*	1月28日（火）〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を1月28日（火）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

総合型選抜（専願 1 科目方式）の選抜方針

専願 1 科目方式の評価内容、面接内容および適性検査

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに機械工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約15分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項について、自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに電気電子工学、半導体などの電子部品および情報技術への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約15分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマの中からいずれか一つを選んで自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 電気、電子、情報あるいは科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項 ② 電気、電子、情報あるいは科学技術に関連した調査・研究、製作をしたことがあればその内容 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>応用化学生物学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な理科（化学または生物）の基礎学力を問うとともに化学、生物学、生命科学のいずれかの分野とそれらの応用分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約15分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマについて自分の考えを具体的に述べてもらい、その内容について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 応用化学生物学科で学んでみたいこと研究してみたいこと、将来にいかしたいこと <p>適性検査</p> <p>出題教科：「理科（化学）」、「理科（生物）」（受験時にどちらか一方を選択解答する） 出題範囲：化学基礎、生物基礎</p>

<p>情報工学科</p>	<p>評価内容 修学上必要な数学の基礎学力を問うとともに情報工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 情報分野に関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容 修学上必要な数学の基礎学力を問うとともに情報工学や情報ネットワーク工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 情報ネットワーク工学分野に関して関心のあること ② 情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容 修学上必要な数学の基礎学力を問うとともに情報メディア分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ② 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>情報システム学科</p>	<p>評価内容 修学上必要な数学の基礎学力を問うとともに情報システム学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>

<p>看護学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに看護学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 看護職者を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>管理栄養学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な理科（化学または生物）の基礎学力を問うとともに管理栄養学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 管理栄養士を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査 出題教科：「理科（化学）」、「理科（生物）」（受験時にどちらか一方を選択解答する） 出題範囲：化学基礎、生物基礎</p>
<p>臨床工学科</p>	<p>評価内容 修学に必要な数学の基礎学力を問うとともに臨床工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容 適性評価を主とします。(1人約15分) 1. 大学進学目的および勉強意欲を確認します。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 臨床工学技士の役割に関すること ② 本学科の勉学に必要な基礎学力の確認</p> <p>適性検査 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>

総合型選抜

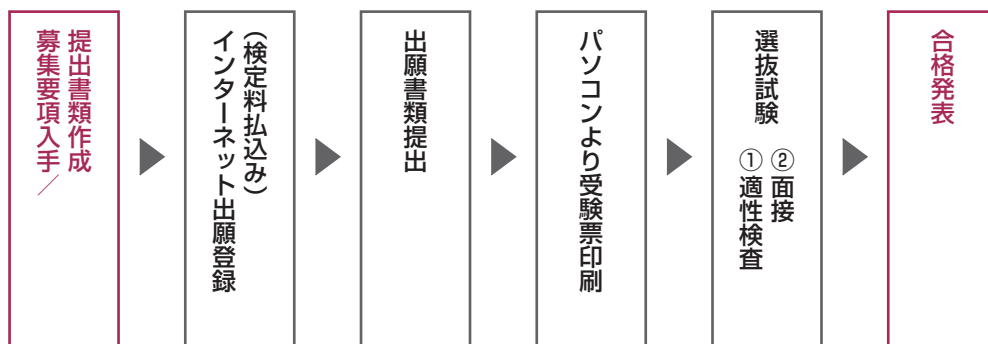
併願 2 科目方式

基礎学力と学習意欲、適性を評価します。適性検査（2科目）、面接の総合点で評価しますが、適性検査の配点割合が80%と高いのが特長です。他大学との併願（一般選抜も含む）を希望し、過去問（本学ホームページで閲覧可能）等を参考にし、適性検査対策（2科目）の準備ができる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

2 「総合型選抜（併願 2 科目方式）」の流れ



選抜試験	【適性検査】 （130分間：途中問題冊子の配布および回収のための時間10分間を含む） 学科により「数学」、「理科（物理）」「理科（化学）」、「理科（生物）」から指定2科目の記述式問題を課します。学科毎の受験科目は「3 選考方法」で確認してください。
	【面接】 面接時間：受験者1名あたり約15分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容： <ul style="list-style-type: none">●大学進学目的および勉強意欲の確認●各学部学科別の事前提示テーマに関する内容確認（指定学科のみ） 各学部学科の事前提示テーマは72～74ページ参照

3 選考方法

評価項目	配点割合	実施学科・出題教科(科目)・特記事項		
適性検査 (記述式) [130分間 ^{※1}]	80%	機械工学科 電気電子情報工学科 情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科 臨床工学科	「数学」および 「理科(物理)」	記述式の適性検査により、 『知識・技能』、『思考力・ 判断力・表現力』を評価 します。
		応用化学生物学科	「数学」、「理科(化学)」、 「理科(生物)」から2 科目を受験時に選択	
		看護学科	「数学」および 「理科(生物)」	
		管理栄養学科	「理科(化学)」および 「理科(生物)」	
面接	20%	「大学進学目的および勉学意欲の確認」、「各学部学科の事前提示テーマに関しての内容確認」72～74ページ(指定学科のみ)を中心とした面接を行い適性評価とともに『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。 1名約15分間(受験者1名に対して面接員2名で実施)		

※1. 適性検査時間130分間には途中問題冊子の配付および回収のための時間10分間を含む。

注1) 適性検査および面接において学科への適性または勉学意欲が極端に低いと判断された場合、不合格とする場合があります。

【出題範囲】

「数学」……………数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A

「理科(物理)」…物理基礎

「理科(化学)」…化学基礎

「理科(生物)」…生物基礎

4 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年11月19日(火)～12月9日(月)15:00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年11月19日(火)～12月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
選抜試験日	2024年12月14日(土)	
合格発表日	2024年12月23日(月)13:00	
入学手続き締切日	2025年1月9日(木)〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [※]	2025年3月3日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を3月3日(月)まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

5 検定料

検 定 料	10,000円
-------	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型2号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

6 インターネット出願

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

7 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志 願 票	●検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4サイズ）してください。
(2) 調 査 書 (開封無効)	●高等学校を2025年3月卒業見込みの者は、3年生1学期までの学習成績の状況を記載した調査書を提出してください。なお、前・後期2学期制の高等学校在籍者は3年生前期までの調査書を提出してください。 ●高等学校を2025年3月以前に卒業した既卒者は、卒業時の学習成績の状況を記載した調査書を提出してください。 ●高等学校卒業程度認定試験合格者・大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。 ※高等学校卒業後、調査書の保管期間（卒業後5年間）以上を経過している場合および廃校・被災その他の事情により調査書を得られない場合には、調査書に代わる書類（卒業証明書）を提出してください。その際、高等学校から調査書の発行が不可能である旨が記載された文書を発行してもらい卒業証明書に同封してください。 ※上記以外の事情により高等学校の調査書や卒業証明書が得られない場合には、入試課にご相談ください。

- 出願後に内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

8 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

9 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合教室等は本学ホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

10 試験時間割（予定）

受験者集合	9時45分まで	
適性検査説明	9時45分～10時00分	
適性検査	第1解答科目	10時00分～11時00分
	第2解答科目	11時10分～12時10分
昼休み	12時10分～13時00分	
面接説明	13時00分～13時10分	
面接開始	13時10分～	

11 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 受験に際して不正行為を行った場合は、全ての受験を無効とします。
- 適性検査で使用できる筆記用具は「黒鉛筆（HB）、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り」のみです。その他に机の上に置いてよい物は時計（時計以外の機能が付いていないものでアラームを設定していないもの）および眼鏡です。
- 昼食時間が短いため、昼食および飲み物は持参してください。
- 試験日前日までに試験場の下見をすることはできますが、館内に入ることはできません。
- 適性検査に遅刻した場合、適性検査終了時刻の20分前までは受験することができます。ただし公共交通機関の遅延等やむを得ない事情がある場合は配慮することがあるので入試課（TEL.046-291-3000）までご連絡ください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

12 合格発表と入学手続き

合格発表	12月23日（月）13時00分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格通知	マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学手続き締切日	1月9日（木）〈消印有効〉 郵送のみ受付
延納手続き締切日*	3月3日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を3月3日（月）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

総合型選抜（併願 2 科目方式）の選抜方針

併願 2 科目方式の評価内容、面接内容および適性検査

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(物理)の基礎学力を問うとともに機械工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項について、自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科（物理）」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A 理科（物理）… 物理基礎</p>
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(物理)の基礎学力を問うとともに電気電子工学、半導体などの電子部品および情報技術への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマの中からいずれか一つを選んで自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 電気、電子、情報あるいは科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項 ② 電気、電子、情報あるいは科学技術に関連した調査・研究、製作をしたことがあればその内容 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科（物理）」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A 理科（物理）… 物理基礎</p>
<p>応用化学生物学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な理科（化学または生物）の基礎学力を問うとともに化学、バイオ、生命科学のいずれかの分野とそれらの応用分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマについて自分の考えを具体的に述べてもらい、その内容について質問をします。 <ul style="list-style-type: none"> ● 応用化学生物学科で学んでみたいこと、研究してみたいこと、将来に活かしたいこと <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」、「理科（化学）」および「理科（生物）」 (受験時に数学、化学、生物から2科目を選択解答する)</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A 理科（化学）… 化学基礎 理科（生物）… 生物基礎</p>

情報学部

<p>情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(物理)の基礎学力を問うとともに情報工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報分野に関して関心のあること ② システム制作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科(物理)」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p> <p>理科(物理) …… 物理基礎</p>
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(物理)の基礎学力を問うとともに情報工学や情報ネットワーク工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報ネットワーク工学分野に関して関心のあること ② 情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科(物理)」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p> <p>理科(物理) …… 物理基礎</p>
<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(物理)の基礎学力を問うとともに情報メディア分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ② 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科(物理)」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p> <p>理科(物理) …… 物理基礎</p>

(次ページへつづく)

情報システム学科	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(物理)の基礎学力を問うとともに情報システム学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科(物理)」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A 理科(物理) …… 物理基礎</p>
----------	--

健康医療科学部

看護学科	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(生物)の基礎学力を問うとともに看護学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <p>看護職者を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科(生物)」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A 理科(生物) …… 生物基礎</p>
管理栄養学科	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な理科2科目(化学および生物)の基礎学力を問うとともに管理栄養学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <p>管理栄養士を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査</p> <p>出題教科：「理科(化学)」および「理科(生物)」</p> <p>出題範囲：理科(化学) …… 化学基礎 理科(生物) …… 生物基礎</p>
臨床工学科	<p>評価内容</p> <p>修学に必要な数学および理科(物理)の基礎学力を問うとともに臨床工学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲を確認します。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 臨床工学技士の役割に関すること ② 本学科の勉学に必要な基礎学力の確認 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」および「理科(物理)」</p> <p>出題範囲：数学 …………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A 理科(物理) …… 物理基礎</p>

学校推薦型選抜 一般公募制

(注)

学校推薦型選抜（指定校制および4年制国公立大学併願型指定校制）の募集要項は該当する高等学校に直接送付いたします。

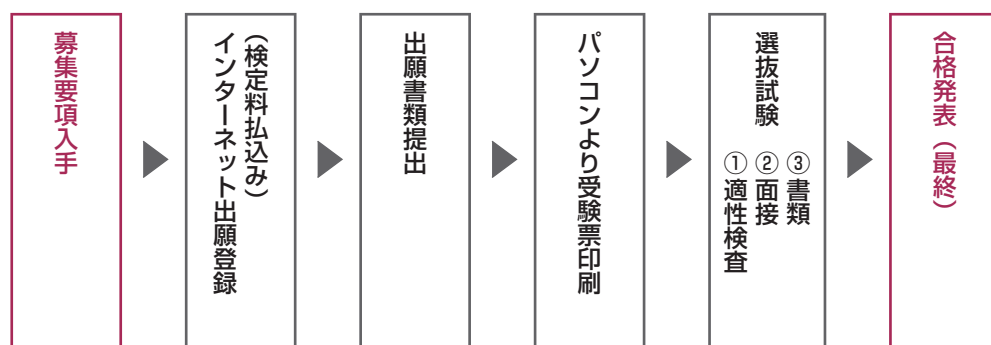
学校推薦型選抜 一般公募制

推薦の要件を満たせば出願することができる公募制の学校推薦型選抜です。高等学校での学習意欲と目的意識を面接、書類審査（推薦書・調査書等）、適性検査（1科目）で確認し選考します。本学を第1志望とする人で、過去問（本学ホームページで閲覧可能）等を参考にして適性検査対策（1科目）の準備ができる人に適しています。

1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

2 「学校推薦型選抜（一般公募制）」の流れ



出願書類提出	【志望理由書の作成（指定用紙あり）】 ●志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉学目的・意欲等を記入し、600字以上800字以内で作成してください。記入は横書きでHB黒鉛筆を用いてください。 ※志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「一般公募制」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。
選抜試験	【適性検査】 （60分間） 学科が指定する「数学」、「理科（化学）」、「理科（生物）」いずれか1科目の記述式問題を課します。 【面接】 面接時間：受験者1名あたり約15分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） 面接内容：●大学進学目的および勉学意欲の確認 ●各学部学科別の事前提示テーマに関する内容確認（指定学科のみ） ※各学部学科の事前提示テーマは81～85ページ参照。

3 出願要件

下記の(1)～(3)の項目をすべて満たす者。

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2025年3月卒業見込みの者^{※1}。
- (2) 出席状況が良好^{※2}であり、全体の学習成績の状況^{※3}が3.0以上で学校長が推薦した者。
- (3) 本学を専願としている者（入学を辞退しない者）。

- ※ 1. 2024年9月に卒業した者を含む。
- ※ 2. 看護学科のみ欠席日数は10日以内とする。
- ※ 3. 全体の学習成績の状況は次の指定教科の平均値が3.0以上であれば出願可とする。
 - 普通科高校：英語・数学・理科の平均値（少数点第二位を四捨五入）
 - 専門科高校：英語・数学・理科・専門科目の平均値（少数点第二位を四捨五入）
 但し、総合高校の場合、専門科目が20単位以上であれば専門高校とみなします。

4 選考方法

評価項目	配点割合	実施学科・出題教科（科目）・特記事項		
適性検査 （記述式） [60分間]	40%	機械工学科 電気電子情報工学科 情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科 看護学科 臨床工学科	「数学」	記述式の適性検査により『知識・技能』、『思考力・判断力・表現力』を評価します。
		応用化学生物学科 管理栄養学科	「理科（化学）」または「理科（生物）」 （受験時に選択）	
面接	40%	「大学進学目的および勉学意欲の確認」、「各学部学科の事前提示テーマに関しての内容確認」81～85ページ（指定学科のみ）を中心として『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価する。 1名約20分間（受験生1名に対して面接員2名で実施） ※志望順位制で複数学科に出願した場合でも面接は第1志望学科を対象に行います。		
書類	20%	推薦書・調査書等を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。		

※面接において勉学意欲が極端に低いと判断された場合、または適性検査で適性が極端に低いと判断された場合には不合格とすることがあります。

【出題範囲】

- 「数学」…………… 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A
 「理科（化学）」… 化学基礎
 「理科（生物）」… 生物基礎

5 選抜日程

項目	日程	備考
インターネット出願登録期間	2024年11月1日(金)～11月6日(水) 15:00まで	検定料支払い
出願書類提出期間	2024年11月1日(金)～11月6日(水)〈消印有効〉	郵送のみ受付
選 抜 試 験 日	2024年11月16日(土)	
合 格 発 表 日	2024年12月2日(月) 10:30	
入学手続き締切日	2024年12月9日(月)〈消印有効〉	郵送のみ受付
延納手続き締切日 [※]	2025年1月9日(木)〈消印有効〉	郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を1月9日(木)まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

6 志望順位制

第1志望学科に加えて他の学科を下表のとおり志望順に出願することができます。なお、応用化学生物学科、看護学科、管理栄養学科、臨床工学科は志望順位制を実施いたしません(第1志望のみ)。

学科	志望順位
機械工学科	第1志望～第4志望まで出願可能
電気電子情報工学科	
情報工学科	
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
情報メディア学科	
情報システム学科	

※出願書類や適性検査・面接は、全て第1志望学科の評価を使用します。

【志望順位なし】

応用化学生物学科 看護学科 管理栄養学科 臨床工学科	第1志望のみ
-------------------------------------	--------

7 検定料

検 定 料	10,000円
-------	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円(消費税等込)が別途かかります(クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります)。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒(角型2号)に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください(簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください)

8 インターネット出願

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）からインターネット出願してください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前 3 カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細はP.88「1 インターネット出願登録手順」参照

9 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 志 願 票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4 サイズ）してください。
(2) 推 薦 書 (開封無効)	指定の用紙に在籍高等学校において記入、捺印、厳封したもの。 推薦書はホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報（学校推薦型選抜（一般公募制））からダウンロードしてください。
(3) 調 査 書 (開封無効)	在籍高等学校において発行、厳封したもの。高等学校を2025年3月卒業見込みの人は、3年生1学期までの学習成績の状況を記載した調査書を提出してください。なお、前・後期2期制の高等学校在籍者は3年生前期までの学習成績の状況を記載した調査書を提出してください。
(4) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加え、今までに学校の内外で、主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 なお、志望順位制で第2志望以下に出願する場合でも、志望理由書は第1志望学科の志望動機を記入してください。 【記入要領】 志望理由書は本冊子103ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「一般公募制」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用し横書き600字以上800字以内で作成してください。
(5) 資格取得証明書（写し） (資格取得者のみ提出)	推薦書の「資格・免許等の取得内容」欄に記入された資格・免許等の取得を証明する証明書等の写しを提出してください。ただし、自動車等の運転免許の適用はありません。

- 出願後に出願の内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

10 書類審査に加算される資格

- 英語検定等で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上（6ページ参照）。
上記の資格は、書類審査において全学科共通で加算対象となります。なお、学科ごとに加算対象となる資格があります。詳しくは81～85ページで確認してください。

11 受験票発行について（各自でパソコンから出力）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、92ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

12 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合教室等は本学ホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせします。

13 試験時間割（予定）

受験者集合	10時45分まで
適性検査説明	10時45分～11時00分
適性検査	11時00分～12時00分
昼休み	12時00分～12時50分
面接説明	12時50分～13時00分
面接開始	13時00分～

14 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 受験に際して不正行為を行った場合は、全ての受験を無効とします。
- 適性検査で使用できる筆記用具は「黒鉛筆（HB）、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り」のみです。その他に机の上に置いてよい物は時計（時計以外の機能が付いていないものでアラームを設定していないもの）および眼鏡です。
- 昼食時間が短いので、昼食および飲み物は持参してください。
- 試験日前日までに試験場の下見をすることはできますが、館内に入ることはできません。
- 遅刻者の取扱：適性検査終了時刻の20分前までは受験することができます。ただし公共交通機関の遅延等やむを得ない事情がある場合は配慮することがあるので入試課（TEL.046-291-3000）までご連絡ください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

15 合格発表と入学手続き

合格発表	12月2日（月）10時30分 マイページ（受験生応援サイト）にて発表します。
合格通知	マイページ（受験生応援サイト）から各自で印刷してください。合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学手続き締切日	12月9日（月）〈消印有効〉 郵送のみ受付
延納手続き締切日*	1月9日（木）〈消印有効〉 郵送のみ受付

※延納制度 入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を1月9日（木）まで延期できる制度です。詳細は95ページを参照してください。

学校推薦型選抜（一般公募制）の選抜方針

一般公募制の評価内容、面接内容および適性検査

工学部

<p>機械工学科</p>	<p>評価内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学後の勉学意欲が高く、目標を持って真剣に大学進学を考え、自立した学習習慣を身に付けている人 2. 科学技術および機械の設計や開発に対する興味を持ち、理工系科目が好きで、未知の分野や苦手科目にも興味・関心を見出せる人 3. 修学に必要な数学の基礎学力を身に付けている人 4. 将来、本学で学んだ専門分野を活かし社会に貢献したいと考えている人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項について、自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。 3. 大学卒業後、社会でどのような役割を果たしたいかを述べてもらいます。 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>電気電子情報工学科</p>	<p>評価内容</p> <p>次の項目のいくつかに該当する人、または、これから該当するように努力している人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 勉学意欲があって、志望動機が明確である人 2. 電気電子情報工学および科学技術に興味を持ち、何事にも自ら工夫することに積極的で意欲のある人 3. ものづくりに興味を持っている人 <p>【加算対象資格】 下記の資格は、書類審査において加算対象となります。 電気工事士、工事担任者、基本情報技術者、ITパスポート、情報技術検定2級以上、計算技術検定2級以上、情報処理検定2級以上</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 電気、電子、情報あるいは科学技術の分野で、いま特に興味を持っている事項 ② 電気、電子、情報あるいは科学技術に関連した調査・研究、製作をしたことがあればその内容 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>

(次ページへつづく)

応用化学生物学科	<p>評価内容</p> <p>次の項目のいくつかに該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望動機が明確である人 2. 高校生活の中で、積極的に何かに打ち込んできた人 3. 大学生生活を含めた将来に目標を持っている人 <p>【加算対象資格】 取得した資格を評価し、書類審査点に加算します。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 下記のテーマの中からいずれか一つを選んで自分の考えを具体的に述べてもらい、その内容について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 化学製品や、医薬品また化学物質などの環境問題に関すること ② バイオテクノロジーなどの生物を利用した技術に関すること ③ 細胞や遺伝子などの生命活動に関すること ④ 身の回りの自然の観察を行ったことで気がついたこと、調べてみたこと ⑤ 応用化学生物学科の学びを通じて卒業後になりたい人物像と職種に関すること <p>適性検査</p> <p>出題教科：「理科（化学）」、「理科（生物）」（受験時にどちらか一方を選択解答する） 出題範囲：化学基礎、生物基礎</p>
-----------------	---

情報学部

情報工学科	<p>評価内容</p> <p>次の項目の中で、1に該当し、かつ2～6のいくつかに該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人で、本学科で意欲的に学業・研究に励む人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望動機が明確な人 2. 将来に夢や目標を持っている人 3. 組織やチームのリーダーとして統率力がある人 4. 高校生活の中で特に力をいれたものがある人 5. 自発性、積極性に富んでいる人 6. 創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 <p>【加算対象資格】 情報工学に直接関係あるなしに関わらず、資格取得を評価し、書類審査点に加算します。資格加算は資格の難易度・本学科への適応度に応じて加点が異なり、かつ分野ごとに加算の上限を設けています。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報工学の分野で、いま特に興味を持っている事項 ② 情報工学に関連した調査・製作・研究をしたことがあればその内容 ③ 情報工学に関する将来の方向性 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
--------------	---

<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p>評価内容</p> <p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科の志望動機が明確であり、さらに、次の1から4の項目のいくつかに該当する人物または、今後該当する努力ができる人物であるかを評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 将来について明確な目標や夢を持っている人 2. 組織やチームのリーダーとして統率力のある人 3. 高校生活の中で特に力をいれたものがある人 4. 自発性、積極性に富んだ人や創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 <p>【加算対象資格】</p> <p>情報ネットワーク工学分野に直接関係あるなしに関わらず、資格取得を評価し、書類審査点に加算します。資格加算は資格の難易度・本学科への適応度に応じて加点が異なり、かつ分野ごとに加算の上限を設けています。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の①～③について質問します。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報ネットワーク工学分野に興味を持っている事柄 ② 情報ネットワーク工学分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 情報ネットワーク工学分野での自分の夢や目標 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
<p>情報メディア学科</p>	<p>評価内容</p> <p>次の項目の中で、いくつかに該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人で、本学科で意欲的に学業・研究に励む人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望動機が明確な人 2. 将来に夢や目標を持っている人 3. 組織やチームのリーダーとして統率力のある人 4. 高校生活の中で特に力をいれたものがある人 5. 自発性、積極性に富んだ人 6. 創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 <p>【加算対象資格】</p> <p>下記の資格は、書類審査において加算対象となります。</p> <p>ITパスポート、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、C-ARTS検定、CGクリエイター検定、CGエンジニア検定、Webデザイナー検定、画像処理エンジニア検定（マルチメディア検定のベーシックで2つ以上取得、またはエキスパート1つ以上取得）、ICTプロフィシエンシー検定準2級以上、数学検定2級以上、情報技術検定2級以上、計算技術検定2級以上、情報処理検定2級以上</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問します。 <ol style="list-style-type: none"> ① デジタルコンテンツなど含む情報メディア分野に関して関心のあること ② 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>

(次ページへつづく)

情報システム学科	<p>評価内容</p> <p>高校時代に課外活動に励んだ人やシステム開発およびコンピュータ応用への興味が、学んだ学問を社会で活かしたいと考えている人で、次の項目のいくつかに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報システムに強い関心がある人 2. プログラミングやシステム製作に興味がある人 3. 教養・技術を身に付けることで自分を高めようとする人 4. 将来、人の役に立つシステムや機器を開発する意欲のある人 5. 人の言うことを理解しようと努力し、人に対する思いやりのある人 <p>【加算対象資格】</p> <p>情報システム分野に直接関係あるなしに関わらず、資格取得を評価し、書類審査点に換算します。資格加算は資格の難易度・本学科への適応度に応じて加点が異なり、かつ分野ごとに加算の上限を設けています。</p> <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 情報システムに関して関心のあること ② システム製作の経験やプログラミングの競技会などでの実績があれば、その内容 ③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野 <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
----------	---

健康医療科学部

看護学科	<p>評価内容</p> <p>看護職者として社会に貢献したいと考えている、次のすべての項目に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護や医療に関心がある人 2. 志望動機が明確である人 3. 高校生活の中で、積極的に何かに打ち込んできた人 4. 教養や知識、技術を身に付けることで自分を高めようとする人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <p>看護職者を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
管理栄養学科	<p>評価内容</p> <p>管理栄養士として将来活躍したいという明確な目標を持ち、次の項目の中で、いくつか該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望動機が明確である人 2. 自発的、積極的、そして継続的に学ぶ意欲がある人 3. 高校生活の中で、積極的に何かに打ち込んできた人 4. 食品衛生管理者、食品衛生監視員、栄養教諭として活躍したいと考えている人 5. 栄養、食品およびそれに関連する生命現象に強い興味がある人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。(1人約20分)</p> <p>管理栄養士を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p>適性検査</p> <p>出題教科：「理科（化学）」、「理科（生物）」（受験時にどちらか一方を選択解答する） 出題範囲：化学基礎、生物基礎</p>

(次ページへつづく)

臨床工学科	<p>評価内容</p> <p>高等学校までの自然科学（数学、物理、化学、生物など）に関する基礎的な事項を理解した上で、臨床工学技士として社会に貢献したいと考えている、次の項目全てに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療や関連工学に関する問題意識を持ち、論理的思考力を持つ人 2. 教養・技術のための自己研鑽を継続できる人 3. 他人の意見を尊重・理解しようと努力し、コミュニケーションとチームワークを大事にできる人 4. ルールや約束を遵守できる人 5. 公衆道徳や礼儀を重んじる人 <p>面接内容</p> <p>適性評価を主とします。（1人約20分）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。 2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> ① 臨床工学技士の役割に関すること ② 医療に関する社会問題と自身の考え <p>適性検査</p> <p>出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A</p>
-------	---

共通事項

(総合型選抜・学校推薦型選抜)

- 1 インターネット出願登録手順
- 2 調査書の提出
- 3 検定料支払い方法
- 4 受験票について (Web 受験票)
- 5 合格発表
- 6 入学手続き
- 7 入学前教育 〈入学前課題の取り組みについて〉
- 8 学生納入金
- 9 学部生給付奨学金 (入学前予約型)

神奈川工科大学への交通アクセス

一般選抜の募集要項請求について

志望理由書

神奈川工科大学で教員免許の取得を希望する方へ

1 | インターネット出願登録手順

- インターネット出願サイトでユーザー登録が必要になります。
- 登録したメールアドレスとログインIDが必要となるので、お手元に控えておいてください。
- 迷惑メール対策で受信メールを制限していると、こちらからの確認メールが届かない場合があるので、メールの受信拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

STEP
1

ホームページにアクセス

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）にある、インターネット出願のバナーをクリックしてください。
- 「**神奈川工科大学インターネット出願**」の画面から、画面の指示に従い、インターネット出願を初めて行う方は「**初めて出願の方**」、2回目以降の方は「**マイページログイン**」をクリックし、画面の指示に従い出願登録を進めてください。

STEP
2

出願情報の登録

- 「**出願する**」の画面から自分が出願する入試種別と出願登録期間を確認の上、受付中をクリックする。
 - ①「**出願内容選択**」画面から、出願する学科の□に✓を入れる。
 - ②最後に「**進む**」をクリックしてください。
- なお、インターネットでの出願登録期間は各入試方式の「**選抜日程**」でご確認ください。

STEP
3

出願内容の確認

- 「**出願内容確認**」の画面から、出願内容および検定料のお支払い金額と支払い可能窓口を確認し「**進む**」をクリックしてください。

STEP
4

出身学校の選択

- 「**出身学校の選択**」画面から、画面の指示に従い出身学校を選択し「**進む**」をクリックしてください。

STEP
5

個人情報の入力

- 「**個人情報入力**」画面から、画面の指示に従い氏名・住所・メールアドレスを入力し、ワンタイムパスキーを取得する。その後、登録したメールアドレスに届いたワンタイムパスキーを入力し、「**進む**」をクリックしてください。

STEP
6

写真の登録

- 「**写真の登録**」画面から、画面の指示に従い顔写真を登録してください。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを**使用してください。
- 写真画像の解像度は2,200万画素以下で、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）かPNG（拡張子「.png」）のファイルを用意してください。

STEP
7

登録内容の確認および検定料支払い方法の選択

- 「**すべての情報の確認および検定料支払い窓口の選択**」画面から、登録した内容を確認し検定料の支払い方法を選択してください。
- 全ての項目を確認したら、「**全ての項目を確認しました。**」の□に✓を入れ「**出願登録を完了する**」をクリックしてください。
- 検定料のお支払いにクレジットカードを選択した場合、次に「**クレジットカード情報入力**」画面から、画面の指示に従いクレジットカード番号等を入力し「**出願登録と支払を完了させる**」をクリックしてください。

**STEP
8****検定料の支払いおよび
Web 志願票・宛名ラベル
の印刷****STEP 7 でコンビニエンスストアおよびペイジー（ATM）払いを
選んだ場合**

- 「**検定料の支払い→これからの手順**」画面から、画面の指示に従い検定料をお支払いください。
- 入金の確認が取れると「**支払い完了通知**」のメールが届くので、マイページにログインして入学志願票・宛名ラベルを印刷してください。

STEP 7 でクレジットカード払いを選んだ場合

- 「**出願登録・支払いの完了→これからの手順**」画面から内容を確認し、「登録受付のお知らせ」のメールが届くので、マイページにログインして入学志願票・宛名ラベルを印刷してください。

**STEP
9****出願書類の送付**

- STEP 8 で印刷した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型 2 号）の表面に貼付し出願書類を封入後、郵便局から必ず速達・簡易書留にて神奈川工科大学入試課まで送付してください（お問合せ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

出願書類送付先：〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
神奈川工科大学 入試課

出願完了

インターネット出願の注意事項

- 個人情報の入力の際、使用できる文字の種類や文字数の制限により、登録できない場合があります。その場合は、類似した文字（漢字やカナ）や簡略化した文字で入力してください。
- 入学検定料の納入後は学部・学科などの出願内容を変更することはできません。検定料納入の際は再度出願内容を確認してください。
- 出願に関する問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

2 | 調査書の提出

すべての入学者選抜において、出願期間に、高等学校の調査書を提出していただきますが、高等学校卒業後、調査書の保管期間（卒業後 5 年）以上を経過している場合および廃校・被災その他の事情により調査書を得られない場合には、調査書に代わる書類として卒業証明書を提出してください。その際、高等学校から調査書の発行が不可能である旨を記載した文書を発行してもらい卒業証明書に同封してください。その他不明の場合には、入試課に連絡してください。（TEL.046-291-3000）

3 | 検定料支払い方法

検定料 10,000円

決済手数料 550円

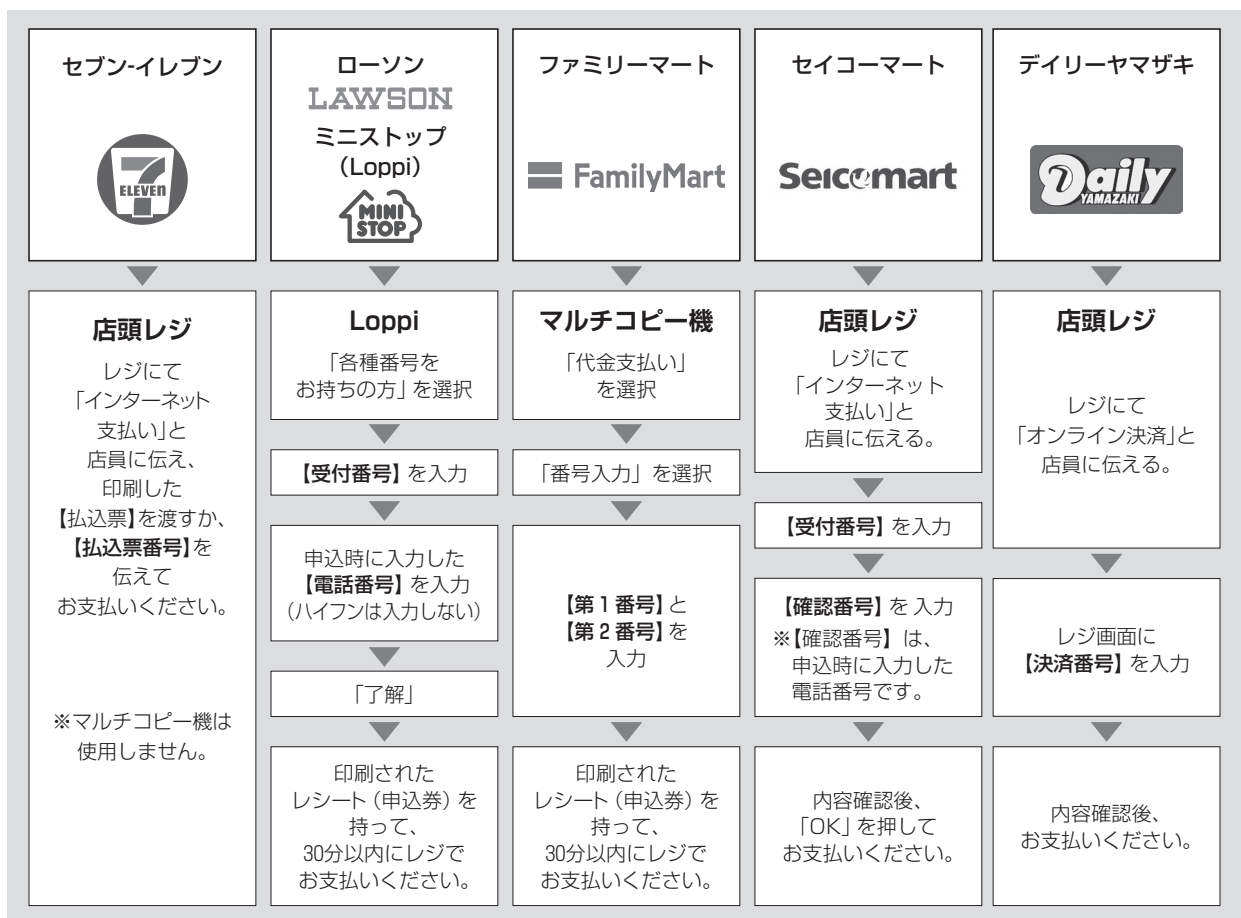
出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。

●検定料は、出願登録の3日後の23時59分までにコンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）ATM、クレジットカードにてお支払いください。

[注意] 検定料は出願登録3日後の23時59分までにお支払いください。期日までにお支払いが無かった場合、出願登録は無効（出願不成立）となるため、新たな出願登録が必要となります。なお、インターネットでの出願登録を出願登録締切期限の3日以内に行った場合の支払期限は各入試方式のインターネット出願登録期間の最終日時となります。

1) コンビニエンスストア

〈支払手順〉（各店舗での支払いは全て現金となります。）



※上記手順は変更される場合があります。

2) Pay-easy（ペイジー）ATM

●「ゆうちょ銀行」「三菱UFJ銀行」「みずほ銀行」「三井住友銀行」「りそな銀行／埼玉りそな銀行」他金融機関でペイジーマークの付いているATMでお支払いができます。

利用可能な金融機関は、

<http://www.transfernet.jp/gu/pay-easy/> の一覧表の「ATM」列を参照してください。



〈支払手順〉

- ①「税金・各種料金（ペイジー）」▶② 収納機関番号【58082】入力▶
- ③【お客様番号】と【確認番号】入力▶④ 支払方法（現金またはキャッシュカード）を選択し、お支払いください。

※端末画面の構成やボタン名称は変更されることがあります。

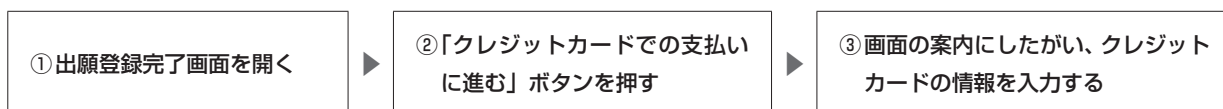


3) クレジットカード（本人または保護者名義）

- クレジットカードを使用する場合は、本人確認のためクレジットカードに記載（刻印）されているカード番号等の情報を入力しますので、出願の際はお手元にクレジットカードをご用意ください。なお、検定料の支払い方法は一括払いのみです。
- また、ご利用にあたってはクレジットカードの利用限度額および有効年月を確認した上でご利用ください。
- 次のロゴマークのクレジットカードがご利用いただけます。



〈支払手順〉



4) 注意事項全般

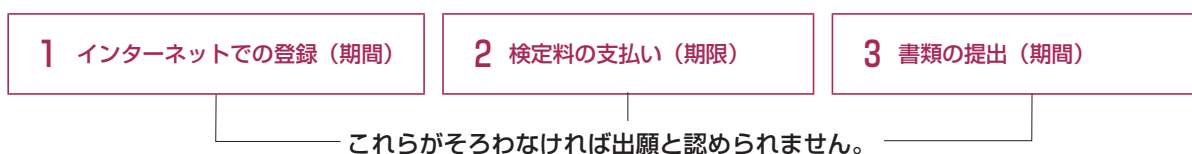
① 検定料支払い	金融機関やコンビニエンスストアによって支払可能な時間が異なる場合がありますので、事前に確認の上、検定料支払い期限までにお支払ください。期限内に入金がなかった場合、出願登録は無効となりますのでご注意ください。
② 決済手数料	すべてのお支払い方法に対して検定料の他に、決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります。（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）
③ 検定料等	お支払いいただいた検定料等は返金できません。
④ 検定料収納証明書等	一部のコンビニエンスストアでは、検定料収納証明書（レシート）等が発行される場合がありますが、大学に提出する必要はございません。各自で保管してください。
⑤ Pay-easy（ペイジー）ATM	金融機関によって対応状況がそれぞれ異なりますので、事前に確認してください。
⑥ クレジットカード	一部、クレジットカードにカード番号等が記載（刻印）されていないカードがあります。記載（刻印）がない場合は、カード会社にお問い合わせください。

共通事項

5) 検定料の返還について

- 一旦納入された検定料は原則として返還いたしません。次の1～3の事由に該当する場合は、申請により検定料の返還を認める場合があります。
 - なお、検定料納入の際にお支払いいただいた決済手数料は返還できません。また、返還に要する送金手数料はご負担いただきます。
 1. 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合（出願書類提出後の取消しは認めません）。
 2. 検定料を誤って納入した場合（検定料の二重払い等）。
 3. 出願不備等により出願が成立しなかった場合（出願期間後に出願、書類の不備、出願資格無し等）。
- 注）検定料返還の申請は本学指定の方法により、必ず当該入学者選抜試験の出願期間中に申請していただきます。
 ※詳しくは入試課にお問合せください。（電話 046-291-3000）

6) 必ず確認しましょう



※出願書類の提出は各選抜方式の「選抜日程」で確認してください。

4 | 受験票について (Web 受験票)

出願書類到着後、出願内容および検定料の支払いを確認し、出願内容に不備が無ければ受験票印刷可能メールを送信するので、メール着信後各自で受験票をプリントアウトしてください。

① 印刷可能メールが届いたら、

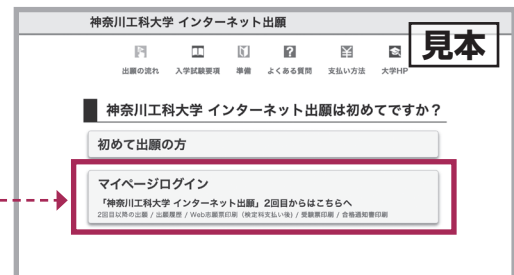
本学ホームページ (https://www.kait.jp) にある
「インターネット出願」
のバナーをクリックしてください。



② 「神奈川工科大学 インターネット出願は初めてですか？」の画面から、

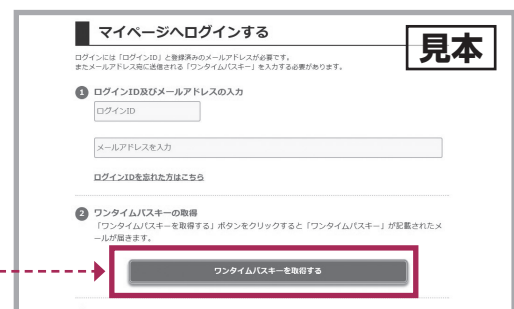
マイページログイン

をクリックする。



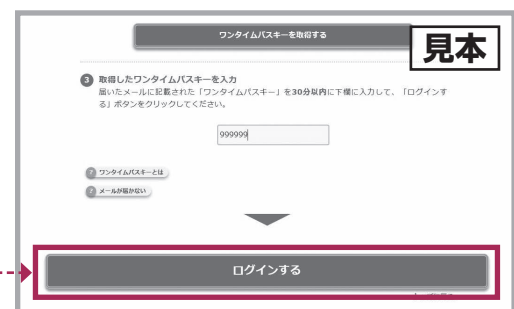
③ 「マイページへログインする」画面から、

インターネット出願した際に取得したログインIDと
出願の際に登録したメールアドレスを入力し、
「ワンタイムパスキーを取得する」をクリックする。
もし、ログインIDを忘れてしまった場合は
「ログインIDを忘れた方はこちら」をクリックし、
画面の指示に従って再度ログインIDを取得してください。



④ 登録したメールアドレスに

「ワンタイムパスキー」が届いたら
「ワンタイムパスキー」を入力し
「ログインする」をクリックしてください。



⑤ 「マイページ」から、

「受験票を印刷する」をクリックし、
「受験票」を印刷してください。
なお「受験票」はA4縦です。



[受験票の注意]

- Web 受験票の記載内容で、氏名等に誤りがあった場合は、入試課（TEL.046-291-3000）までご連絡ください。なお、出願学部・学科、受験日は変更できません。
- Web 受験票の印刷は、受験者本人が行ってください。なお、大学ではログインに必要なIDおよびメールアドレスのお問い合わせには一切お答えいたしません。
- システムの操作方法についてご不明な点がございましたら入試課（TEL.046-291-3000）までお問い合わせください。
- 集合時刻・場所については、本学ホームページ（受験生応援サイト）の入試関連情報でお知らせするので必ず確認してください。

受験票見本

2025年度 神奈川工科大学 入学試験受験票	
入試方式	総合型選抜 適正検査方式
受験番号	101104
氏名	神奈川 太郎
生年月日	20XX年X月X日
試験日	9月15日(日)
試験場	本学
出願学部学科	
出願学部・学科(コース)	工学部機械工学科


本受験票を A4 サイズの用紙に印刷し、
こちらの面が表面になるように 2ツ折り にして、試験当日持参してください。

◆受験する方へ

(1) 集合時刻は、本学ホームページにてお知らせします。
試験内容および注意事項は、募集要項で確認してください。

(2) 何らかの大幅変更が発生した場合は、本学ホームページにより確認してください。
【入試緊急情報】 <https://www.kait.jp/>

(3) 合格発表について
合格発表は利の上で行います。詳しくは募集要項をご覧ください。なお、企画入学課
へのメールまたは電話でのお問合せは一切ありません。



5 | 合格発表

1) 合格発表期間

選抜方式		合格発表期間
総合型選抜	適性検査方式	(一次) 9月25日(水) 13:00～10月9日(水) 15:00
		(最終) 11月1日(金) 10:30～11月11日(月) 15:00
	課題レポート方式	(一次) 9月25日(水) 13:00～10月9日(水) 15:00
		(最終) 11月1日(金) 10:30～11月11日(月) 15:00
	探究活動発表方式	(一次) 10月3日(木) 13:00～10月9日(水) 15:00
		(最終) 11月1日(金) 10:30～11月11日(月) 15:00
	レクチャー・レポート方式	11月1日(金) 10:30～11月11日(月) 15:00
	理工系女子特別選抜方式	(一次) 9月25日(水) 13:00～10月9日(水) 15:00
		(最終) 11月1日(金) 10:30～11月11日(月) 15:00
	スポーツ実績評価方式(第1期)	11月1日(金) 10:30～11月11日(月) 15:00
	スポーツ実績評価方式(第2期)	12月2日(月) 10:30～12月9日(月) 15:00
専願1科目方式	12月23日(月) 13:00～1月9日(木) 15:00	
併願2科目方式	12月23日(月) 13:00～1月9日(木) 15:00	
学校推薦型選抜	一般公募制	12月2日(月) 10:30～12月9日(月) 15:00

2) インターネットによる合否照会

① インターネット合否照会サービス

合否は本学ホームページ(受験生応援サイト)にある「インターネット出願/マイページ」のバナーをクリックし、マイページを開き「合否の照会」をクリックして確認してください。なお、マイページを開くには出願時に取得したログインIDと出願時に登録したメールアドレスが必要です。

※合否の確認はパソコン、携帯電話、スマートフォンで見ることができます。

② 合否照会の留意事項

- 本学への電話およびE-mail等による合否照会のお問合せには一切応じません。
- 機器の誤操作や見間違い等を理由とした入学手続き期間終了後の入学手続きは一切認めません。
- 学校推薦型選抜(一般公募制)は、在籍高校に受験者全員の選考結果を送付します。

3) 合格通知書および学納金振込(合格者のみ)

合格者には「合格通知書」および「振込用紙」発行通知メールを送信するので、マイページから各自で印刷してください。(合格通知書や振込用紙等は郵送しません)。なお、マイページは上記2)-①の手順で開いてください。

6 | 入学手続き

1) 入学手続き締切日と延納手続き締切日

	選抜方式	入学手続き締切日	延納手続き締切日
総合型選抜	適性検査方式	11月11日(月)〈消印有効〉	12月9日(月)〈消印有効〉
	課題レポート方式	11月11日(月)〈消印有効〉	12月9日(月)〈消印有効〉
	探究活動発表方式	11月11日(月)〈消印有効〉	12月9日(月)〈消印有効〉
	レクチャー・レポート方式	11月11日(月)〈消印有効〉	12月9日(月)〈消印有効〉
	理工系女子特別選抜方式	11月11日(月)〈消印有効〉	12月9日(月)〈消印有効〉
	スポーツ実績評価方式(第1期)	11月11日(月)〈消印有効〉	12月9日(月)〈消印有効〉
	スポーツ実績評価方式(第2期)	12月9日(月)〈消印有効〉	1月9日(木)〈消印有効〉
	専願1科目方式	1月9日(木)〈消印有効〉	1月28日(火)〈消印有効〉
	併願2科目方式	1月9日(木)〈消印有効〉	3月3日(月)〈消印有効〉
学校推薦型選抜	一般公募制	12月9日(月)〈消印有効〉	1月9日(木)〈消印有効〉

***延納制度** 入学手続き締切日までに入学金を納入した方が、初年度授業料(前期分)および大学委託徴収金の支払いを延納手続き締切日まで延期できる制度です。各選抜方式の延納手続き締切日は上記のとおりです。なお、延納手続き締切日の更なる延期は認めません。期限を超えた場合は入学の権利を失います。また、総合型選抜(併願2科目方式を除く)および学校推薦型選抜(一般公募制)は専願制の入試(合格した場合に入学を辞退しない)であるため、他大学との併願を理由として延納制度を利用することはできません。

共通事項

2) 学生納入金について

入学手続きでお支払いいただく金額は初年度納入金の前期分となります(1年分の金額はお支払いできません)。後期分の納入金は入学後の9月頃に本学財務課より請求書をお送りいたしますので、指定の期日までにお支払いください。

3) 入学金減額制度

本学卒業生の子女、本学卒業生の兄弟姉妹および本学在学生の兄弟姉妹を対象に入学金を減額する制度です。本制度の詳細については、「入学手続きの手引き」でご確認ください。

4) ノートパソコンの購入について

本学では全学部・全学科において、授業および自学習でパソコンを使用するため、大学が選定したノートパソコンの購入をお願いしています。なお、ノートパソコンの販売に関する詳細については、合格者に別途ご案内いたします。

※ご自身で用意される方は大学が求めるスペックを満たしていることが必要です。

スペックについても合格者に別途ご案内します。

その他ご質問のある方は本学のPCステーションにご相談ください。(TEL.046-291-3268)

7 | 入学前教育〈入学前課題の取り組みについて〉

総合型選抜、学校推薦型選抜合格者には入学までの時間を利用して理工系分野の基礎となる科目の入学前教育を実施するので必ず解答してください。実施方法、解答方法等の注意事項は12月中旬にマイページでお知らせします(入学前教育は出題・解答共にWeb上で行います)。

※総合型選抜(併願2科目方式)合格者の解答は他大学との併願であることを鑑みて対象外とします。

8 | 学生納入金

初年度納入金

※入学手続き時には授業料の前期分および大学委託徴収金のみお支払いいただくこととなります。(後期分授業料の支払いについては、入学後の9月頃に本学財務課より振込書をお送りいたします)

1) 延納制度を利用しない場合

入学手続き期間に入学金、授業料、その他の費用を全て納入する場合

(単位：円)

納入金内訳	学部・学科	工 学 部 全学科 情報学部 全学科	健康医療科学部			納入時期
			看護学科	管理栄養学科	臨床工学科	
入学金			200,000			入学手続き 締切日まで
授業料	1年分	1,370,000	1,660,000	1,470,000	1,460,000	
	前期分	685,000	830,000	735,000	730,000	
大学委託 徴収金	学友会費		10,000			
	後援会	入会金	3,000			
		年会費	15,000			
	同窓会	入会金	20,000			
初年度納入額	1年分	1,618,000	1,908,000	1,718,000	1,708,000	
	前期分	933,000	1,078,000	983,000	978,000	

2) 延納制度を利用する場合

入学手続き期間に入学金を納入し、授業料、その他の費用を延納手続き期間内に納入する場合

(単位：円)

納入金内訳	学部・学科	工 学 部 全学科 情報学部 全学科	健康医療科学部			納入時期
			看護学科	管理栄養学科	臨床工学科	
入学金			200,000			入学手続き 期間内
授業料	1年分	1,370,000	1,660,000	1,470,000	1,460,000	延納手続き 期間内
	前期分	685,000	830,000	735,000	730,000	
大学委託 徴収金	学友会費		10,000			
	後援会	入会金	3,000			
		年会費	15,000			
	同窓会	入会金	20,000			
初年度納入額 (入学金を除いた金額)	1年分	1,418,000	1,708,000	1,518,000	1,508,000	
	前期分	733,000	878,000	783,000	778,000	

3) 授業料等を前期分のみ納入した場合の2025年度後期分授業料

(単位：円)

納入金内訳	学部・学科	工 学 部 全学科 情報学部 全学科	健康医療科学部			納入時期
			看護学科	管理栄養学科	臨床工学科	
授業料(後期分)		685,000	830,000	735,000	730,000	入学後の 10月末日

9 | 学部生給付奨学金（入学前予約型）

募集要領

制度の概要

神奈川工科大学では、勉学意欲旺盛な学部生を経済的に支援しその修学の機会を支援することによって創造性に富んだ科学技術者を育成し社会に貢献することを目的として「学部生給付型奨学金」の奨学生を募集します。

〈奨学金額と定員〉

- 奨学金は年間60万円（前期、後期各30万円ずつ）。
- 原則として4年間給付され定員は1学年50名です。（給付のため原則として返還不要）

※高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）との併用は認めません。ただし、高等教育の修学支援新制度への申請の制限は致しませんので高等教育の修学支援新制度で支援を受ける場合は、本学奨学金の受給資格は取消しとなります。

奨学金の採用候補者の申請

〈奨学金の採用候補者〉

まず初めに、入学前に奨学金の採用候補者となる必要があります。この奨学金の採用候補者となった受験生が、神奈川工科大学に入学し所定の手続きを経た場合に、この奨学金の奨学生となり、奨学金の給付を受けることが出来るようになります。

〈申請資格〉

以下の（１）～（５）にすべて該当する方。

- （１）神奈川工科大学への入学を強く希望し、2025年度入試の「総合型選抜・学校推薦型選抜」、「一般選抜（一般入試・共通テスト方式）」何れかに出願予定の方。
- （２）日本国籍を有する者または永住者もしくはこれらの配偶者、法定特別永住者、定住者のいずれかであること。
- （３）全体の学習成績の状況が3.0以上であること。
- （４）申請をする方の父母の令和5年分の収入・所得の合算が、次の区分に応じそれぞれに定める金額であること。
 - ① 給与・年金収入の場合：収入800万円未満
 - ② 事業所得、その他の所得の場合：所得350万円未満
- （５）文部科学省のCEFR対照表掲載の外部検定等のスコアを提出できること。
※ CEFRとは主に外国語運用能力を評価するためヨーロッパで使用されている基準を言い、日本では英語4技能の評価の際用いられています。

〈奨学金の採用候補者の決定〉

申請をした受験生（受験予定者を含む）について、申請書類に基づき総合的に審査を行い奨学生候補者を決定しお知らせします。なお、採用候補者になることは入試合格を保証するものではありません。また、本学に入学しない場合は候補者から外れます。

〈申請書類〉

- （１）申請書
- （２）「大学進学志望及び奨学金申請の理由書」（全800字程度）市販の原稿用紙を使用してください。
- （３）調査書（厳封。開封無効）
- （４）文部科学省のCEFR対照表記載の英語4技能検定等のスコアの写し
- （５）「令和6年度所得（課税）証明書」*原本、*市町村役場で取得できる課税証明書（自治体によっては所得証明書）
※父母両方の2名分、ひとり親世帯の場合は父または母の1名分の所得・課税証明書または非課税証明書を提出してください。
※父母等のうち収入が無い方がいる場合、その方については非課税証明書
- （６）本学から依頼のあった追加書類（必要に応じ連絡いたします）
※提出いただいた書類は、理由の如何に拘わらずお返ししませんので、提出に当たっては各自で控えをお取りください。

〈申請期間〉

令和6年9月1日～同年9月30日 消印有効（郵送に限る）

申請期間を過ぎた消印は一切受け付けません（持参不可）。

〈結果通知〉

令和6年10月下旬に文書にてお知らせします。

奨学金の給付

〈奨学生の採用〉

奨学金の採用候補者は、入学後に所定の手続きを経て奨学生となり奨学金の給付が始まります。所定の手続きについては別途お知らせします。

〈奨学金の給付〉

奨学金の給付は、各学年とも6月末と11月末にそれぞれ30万円を給付します。

給付の方法は学生本人名義の銀行口座への振込となります。また給付期間は原則として入学後連続する4年間としますが、各学年末に学業成績による継続判定を行い所定の継続要件を満たさなかった場合は廃止（打ち切り）となります。

休学期間中の取扱

奨学金の給付は、休学している期間は停止します。

奨学金の廃止

次のいずれか一つでも該当する状況となった場合は、その時点で奨学金の給付は廃止します。給付の再開はありません。

(1) 次の継続要件を満たさないこととなった場合

① 2年次継続要件

1年次末の成績が累計GPA 2.50以上で累計修得単位数が40単位以上

② 3年次継続要件

2年次末の成績が累計GPA 2.50以上で累計修得単位数が80単位以上

③ 4年次継続要件

3年次末の成績が累計GPA 2.50以上で卒業研究着手要件充足

(2) 停学処分を受けた場合

(3) 卒業研究に着手できなかった場合

(4) 授業料の未納状態が半期を超えて続いた場合

(5) 学籍を失った場合

資格の取消

手続きに不正があった場合、申請に虚偽があった場合、または本人が記すべき理由書等に本人以外による加筆等があった場合は直ちに奨学生としての資格を取り消し、入学時に遡って給付済みの奨学金を返還していただきます。この場合、返還金額は授業料の未納額とみなし返還されない場合は除籍対象となります。

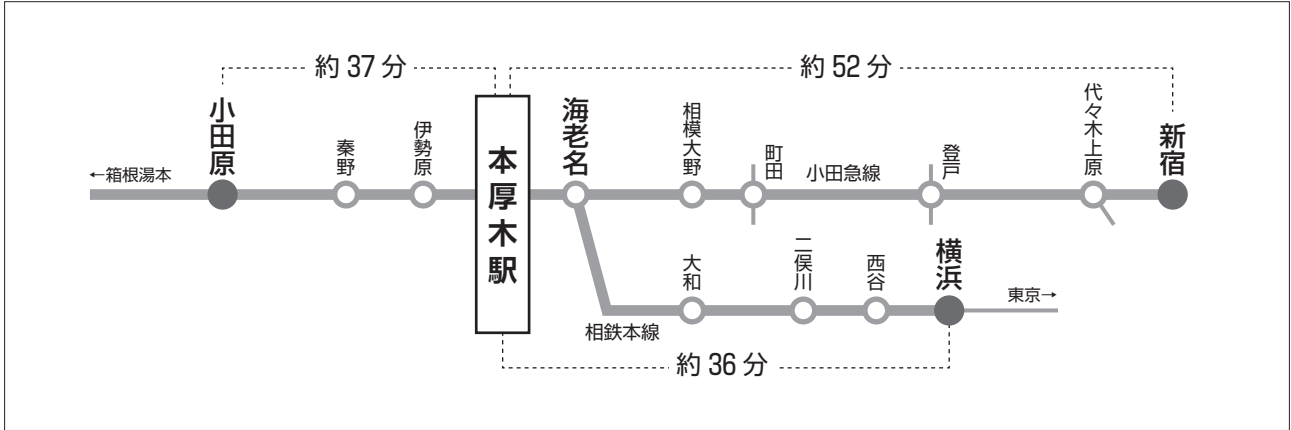
学部生給付奨学金についてのお問い合わせ先

神奈川工科大学 学生課 学部生給付奨学金（入学前予約型）係
電話番号：046-241-9394

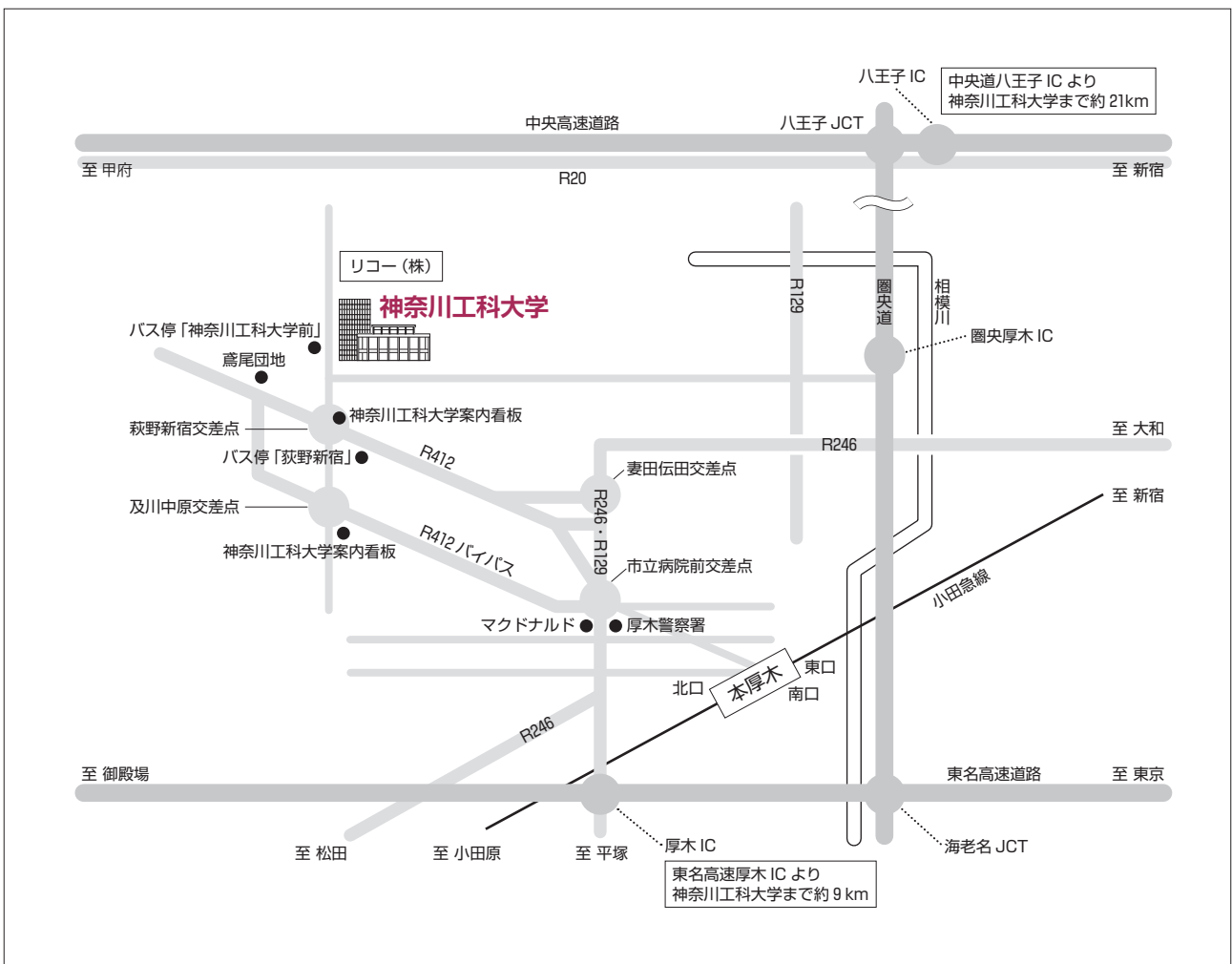
神奈川工科大学への交通アクセス

路線図 (略)

主な駅から小田急線「本厚木」駅までの所要時間



主要道路広域図



共通事項

神奈川工科大学への交通アクセス

本厚木駅・厚木バスセンター案内図

■ 神奈川工科大学行き直行バス (神奈川中央交通)

月曜日～土曜日運行。乗車時間約20～30分。IC運賃350円、現金運賃350円

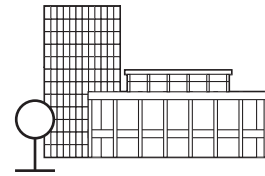


「厚木バスセンター1-2番乗り場」

から発車します。

(本厚木駅から徒歩3～4分)

※直行バスのため本厚木駅路線バス「北口1番乗り場」には停車しないのでご注意ください。



「神奈川工科大学」

構内下車

■ 一般路線バス「あつぎ郷土博物館」行 または「神奈川工科大学前経由鳶尾団地」行 (神奈川中央交通)

毎日運行。乗車時間約20～25分。IC運賃350円、現金運賃350円



「本厚木駅 北口1番乗り場」

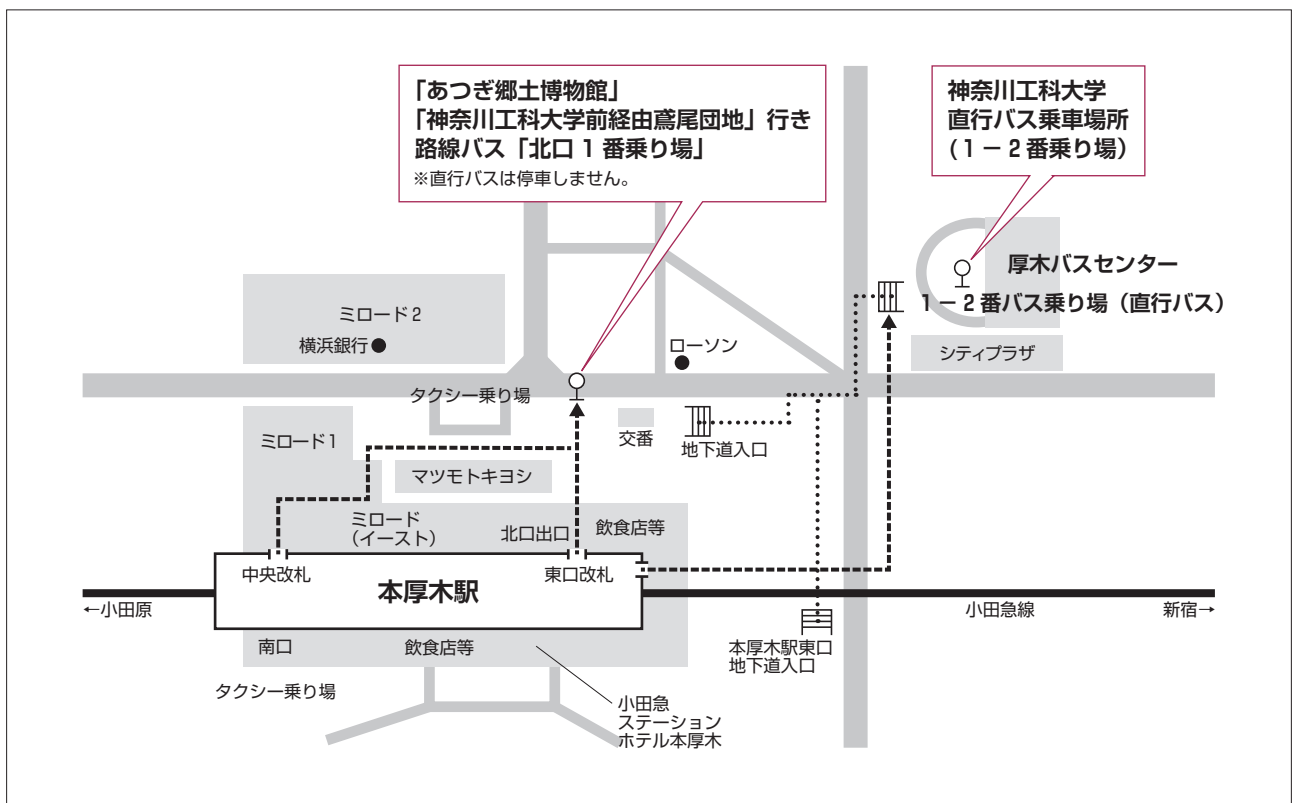
(本厚木駅から徒歩1分)より「あつぎ郷土博物館」行

または「神奈川工科大学前経由鳶尾団地」行



「神奈川工科大学前」

下車

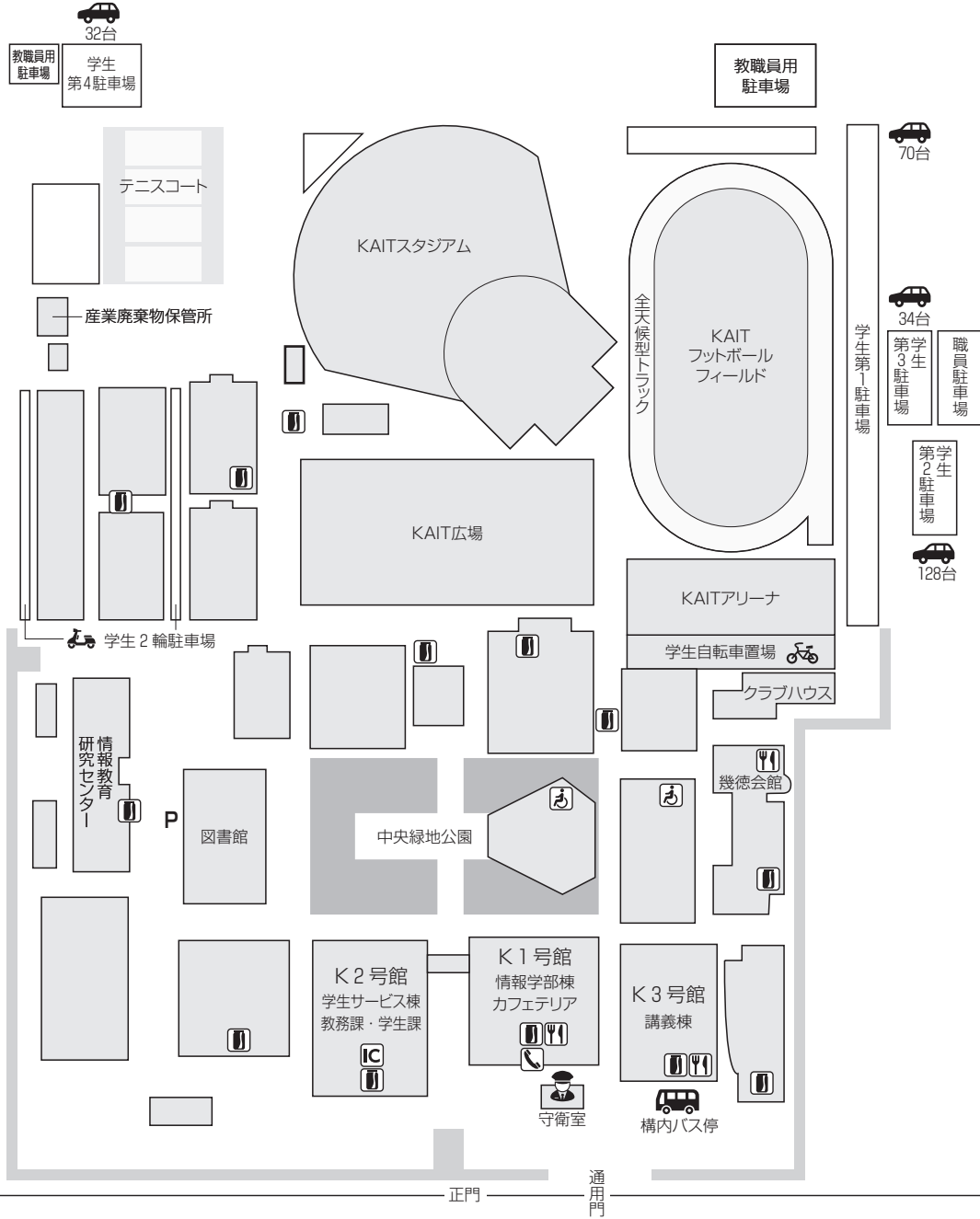


※各選抜日に大学の駐車場および駐輪場を使用することができます。場所等の詳細はホームページでご案内いたします。

校舎配置図

-  …自販機
-  …食堂
-  …公衆電話
-  …ICカードチャージ機

※喫煙所については移動または撤去することもあります。



「神奈川工科大学前」バス停 (一般路線バス)

共通事項

本厚木駅・厚木バスセンター案内図／校舎配置図

一般選抜の募集要項請求について

※一般選抜の募集要項（10月上旬完成予定）は次の方法で入手することができます。

1) 神奈川工科大学ホームページからのダウンロード (<https://www.kait.jp>)

ホームページ「入試案内」の募集要項からダウンロードしてください。

2) 神奈川工科大学ホームページ「資料請求申込みフォーム」にアクセス

右の2次元バーコードからアクセスし、ガイダンスに従ってご請求ください。



3) 神奈川工科大学入試課へのお申込み

神奈川工科大学入試課にお電話（受付時間：9：00～17：00）またはE-mailにてご請求ください。

TEL：046-291-3000

E-mail：nys@kait.jp

但し、土日祝日および8月9日（金）～8月16日（金）、12月27日（金）～1月5日（日）は休業日となります。

なお、休業日はE-mailでのお問合せにも応じられません。

※資料請求等にあたってお知らせいただいた住所、氏名、その他の個人情報は、資料等の発送、メールマガジンの配信、その他オープンキャンパスや進学相談会などの大学からのお知らせ、統計的処理を行うために利用いたします。業務の一部を委託として受けた業者（以下、「委託業者」といいます）において行うことがあります。個人情報は神奈川工科大学が明示する用途のみに使用し、委託業者にはその委託業務を超えた利用はありません。

問い合わせ先 神奈川工科大学 入試課
〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
TEL：046-291-3000（直通） FAX：046-291-3003
ホームページ：https://www.kait.jp/ E-mail：nys@kait.jp

神奈川工科大学で教員免許の取得を希望する方へ

神奈川工科大学で教員免許の取得を考えられている方は、各学科における取得可能な「教員免許の種類」および「教科」を確認の上、出願してください。（下表参照）

「●」印が取得可能

学科名	中学校教諭 一種免許状			高等学校教諭 一種免許状				栄養教諭 一種免許状	看護教諭 二種免許状 [※]
	技術	数学	理科	工業	数学	理科	情報		
機械工学科	●	●		●	●				
電気電子情報工学科	●	●		●	●				
応用化学生物学科			●	●		●			
情報工学科							●		
看護学科									●
管理栄養学科								●	

※「看護教諭二種免許状」は、保健師国家試験受験資格を有し、指定科目を履修する必要があります。

出願および入学試験に関する問い合わせ先

神奈川工科大学 入試課

TEL:046-291-3000 E-mail:nys@kait.jp

事務取扱 平日(月~金) 9:00 ~ 17:00

休業日 土日、祝日

8月9日(金) ~ 8月16日(金)、

12月27日(金) ~ 1月5日(日)

(休業日はE-mailでのお問合せにも応じられません)



〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 Tel.046-291-3000 Fax.046-291-3003

<https://www.kait.jp/>